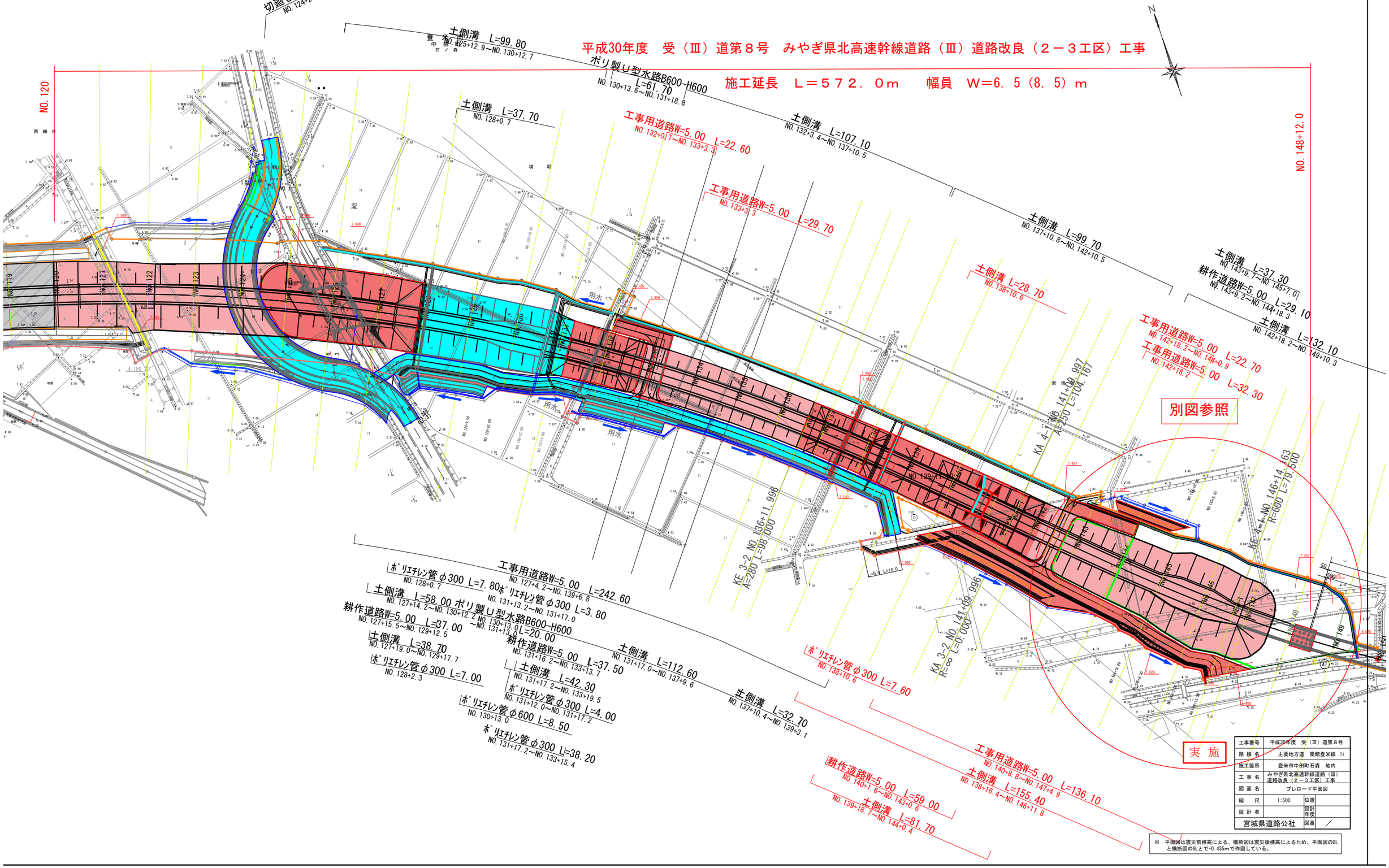
プレロード平面図

S=1:500

平成30年度　受（Ⅲ）道第８号　みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事

施工延長　Ｌ＝５７２．０ｍ　　幅員　Ｗ＝6．5（8．5）ｍ

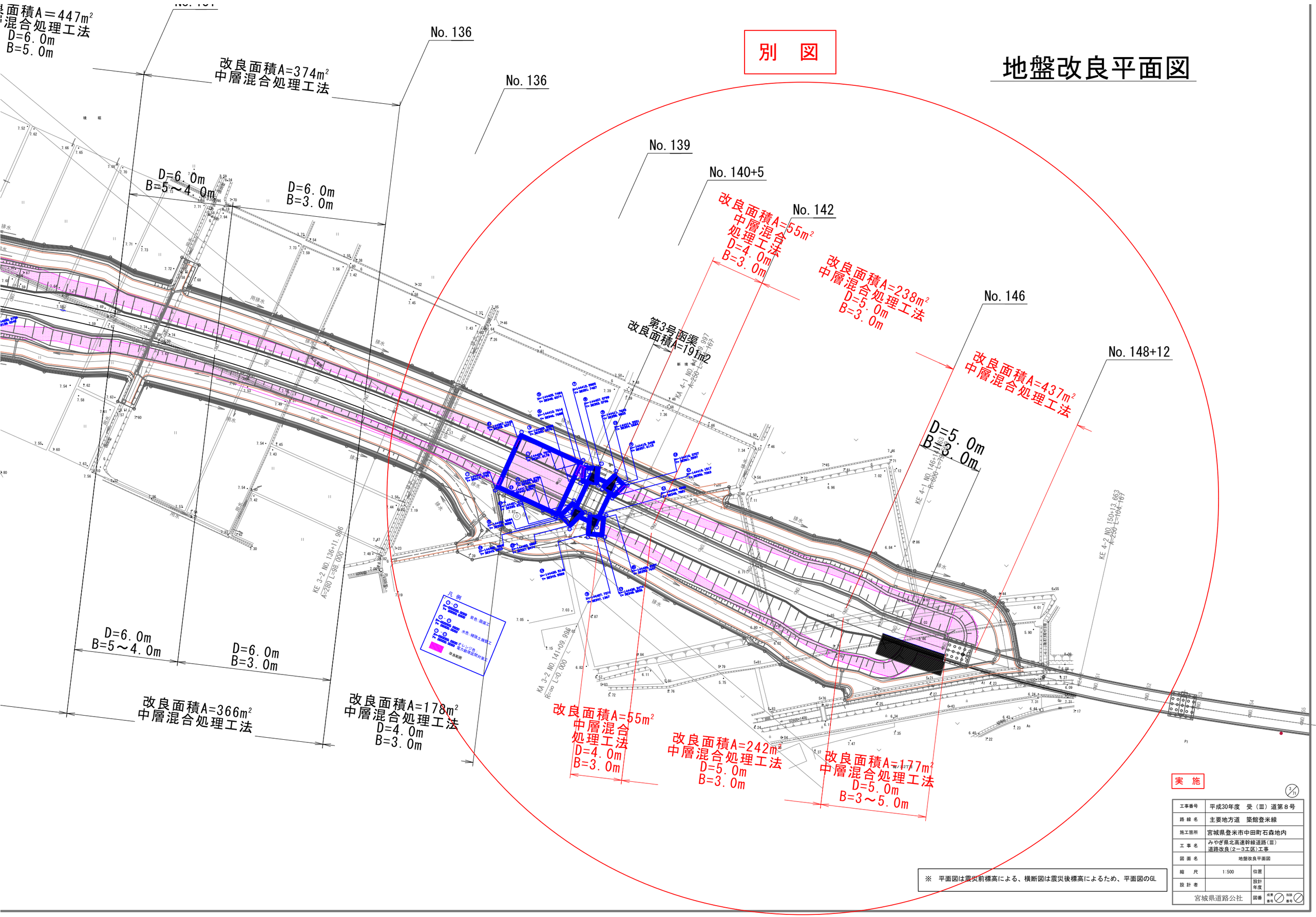


工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線　71		
施工箇所	登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事		
図面名	プレロード平面図		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／

※　平面図は震災前標高による、横断図は震災後標高によるため、平面図のGLと横断図のGLとで-0.435mで作図している。

地盤改良平面図

別　図

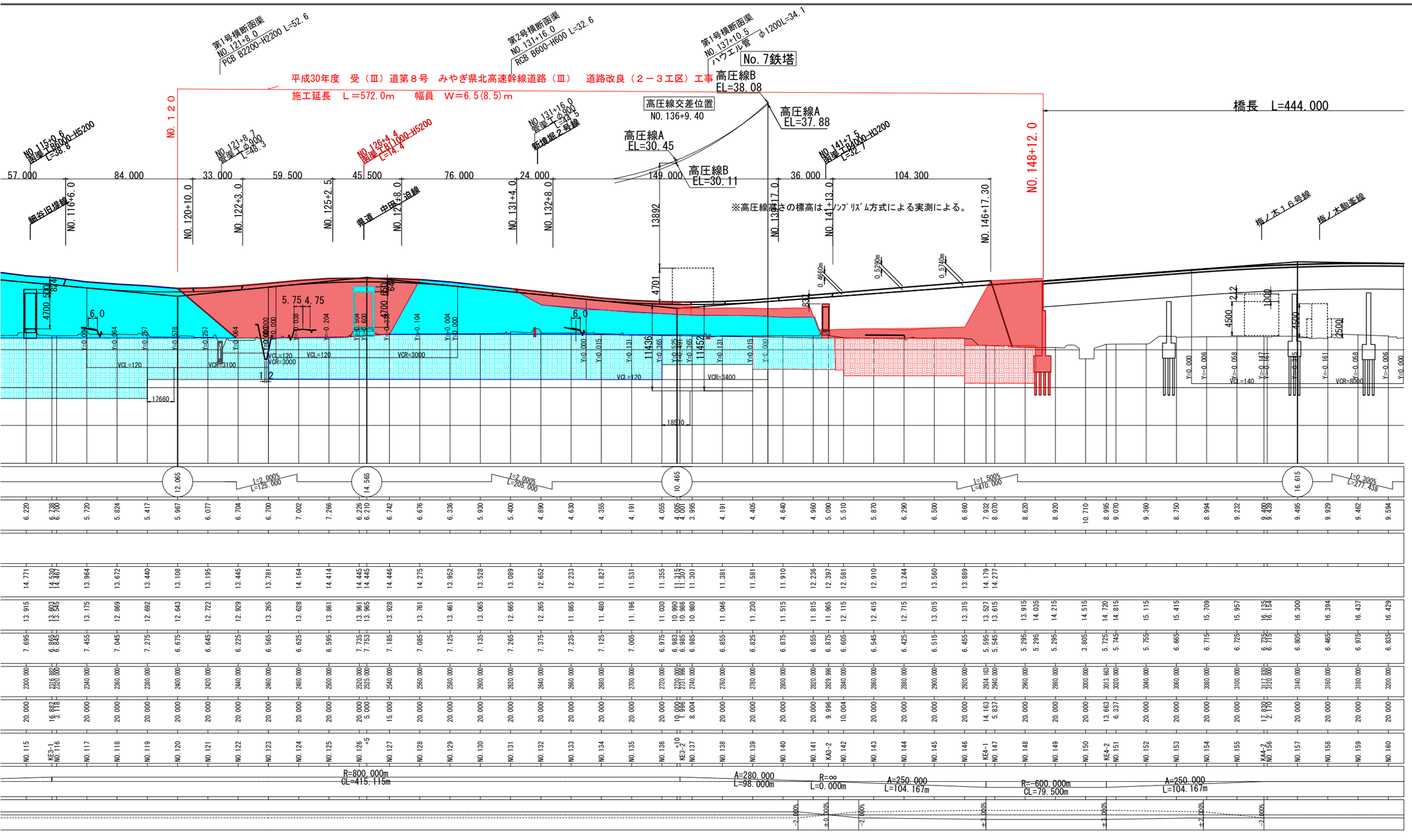


実　施

※　平面図は震災前標高による、横断図は震災後標高によるため、平面図のGL

3/21

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工箇所	宮城県登米市中田町石森地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 道路改良(2－3工区)工事		
図面名	地盤改良平面図		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	成果番号　出張番号



工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号
路線名	主要地方道　築館登米線
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事
図面名	縦断図
縮尺	V=1:200 H=1:1000　位置
設計者	
宮城県道路公社	図番

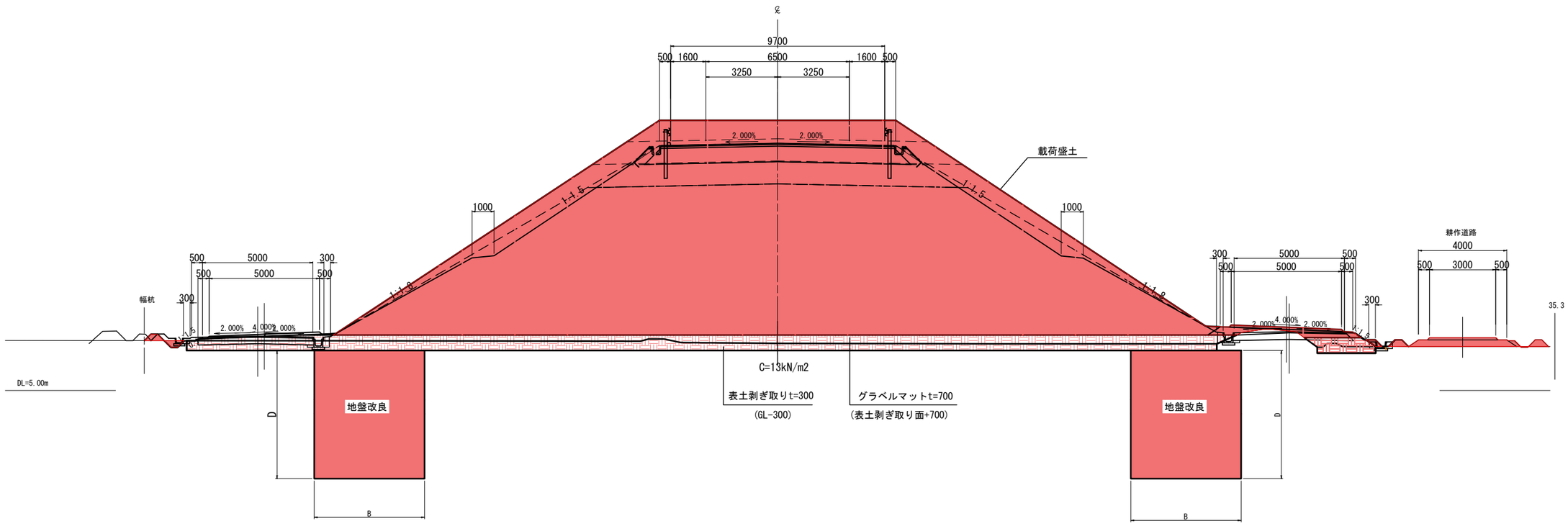
標 準 断 面 図

S=1:100

NO.110

GH=7.13

FH=16.200



5/71

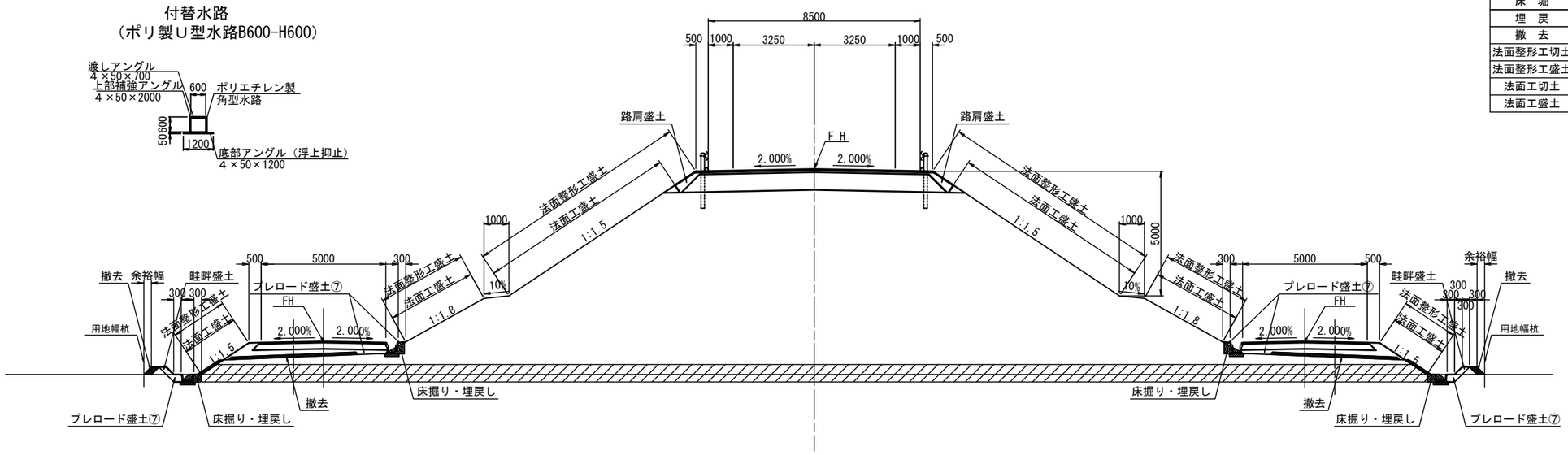
実 施

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路 線 名	主要地方道　築館登米線		
施工箇所	宮城県登米市中田町石森　地内外		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図 面 名	標準横断図		
縮　　尺	1:100	位置	
設 計 者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	4／43

土　工　区　分　図

S=1:100

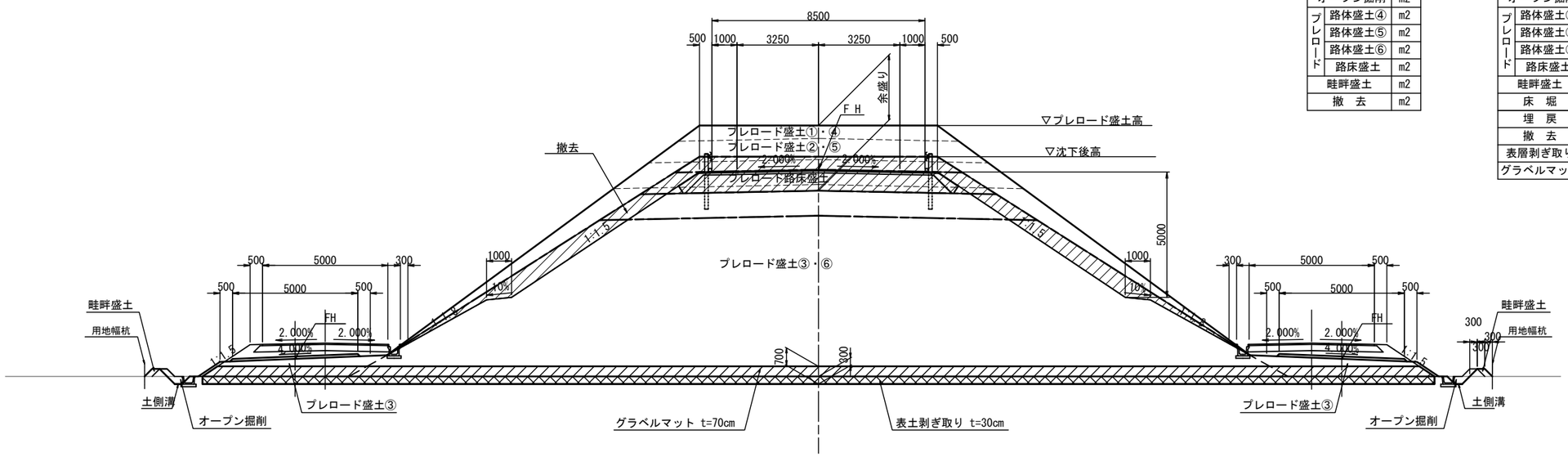
プレロード3段階



3段階

内　　訳	単位
ｵｰﾌﾟﾝ掘削	m2
路体盛土⑦	m2
路肩盛土	m2
畦畔盛土	m2
床　堀	m2
埋　戻	m2
撤　去	m2
法面整形工切土	m
法面整形工盛土	m
法面工切土	m
法面工盛土	m

プレロード1・2段階



2段階

内　　訳		単位
オープン掘削		m2
プレロード	路体盛土④	m2
	路体盛土⑤	m2
	路体盛土⑥	m2
	路床盛土	m2
畦畔盛土		m2
撤　去		m2

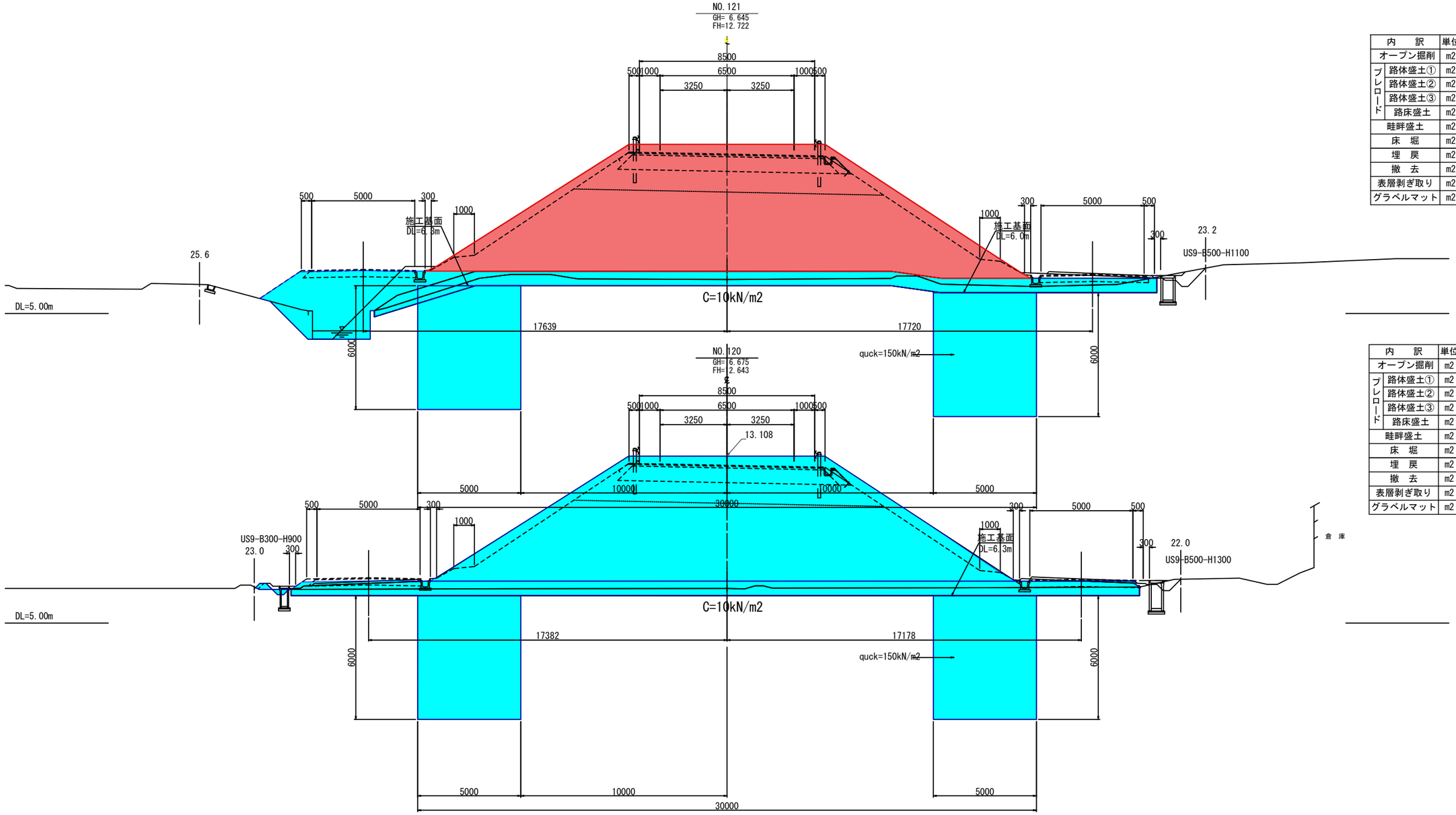
1段階

内　　訳		単位
オープン掘削		m2
プレロード	路体盛土①	m2
	路体盛土②	m2
	路体盛土③	m2
	路床盛土	m2
畦畔盛土		m2
床　堀		m2
埋　戻		m2
撤　去		m2
表層剥ぎ取り		m2
グラベルマット		m2

実　施

71/71

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路 線 名	主要地方道　築館登米線		
施工箇所	宮城県登米市中田町石森　地内		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－２工区）工事		
図 面 名	土　工　区　分　図		
縮　　尺	1:100	位置	
設 計 者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	5／43



内　訳		単位	数　量
オープン掘削		m2	－
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	102.3
	路床盛土	m2	13.7
畦畔盛土		m2	0.19
床　堀		m2	0.18
埋　戻		m2	－
撤　去		m2	－
表層剥ぎ取り		m2	15.9
グラベルマット		m2	31.5

内　訳		単位	数　量
オープン掘削		m2	－
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	0
	路体盛土③	m2	0
	路床盛土	m2	0
畦畔盛土		m2	0.19
床　堀		m2	0.18
埋　戻		m2	－
撤　去		m2	－
表層剥ぎ取り		m2	14.8
グラベルマット		m2	24.3

32/71

実施

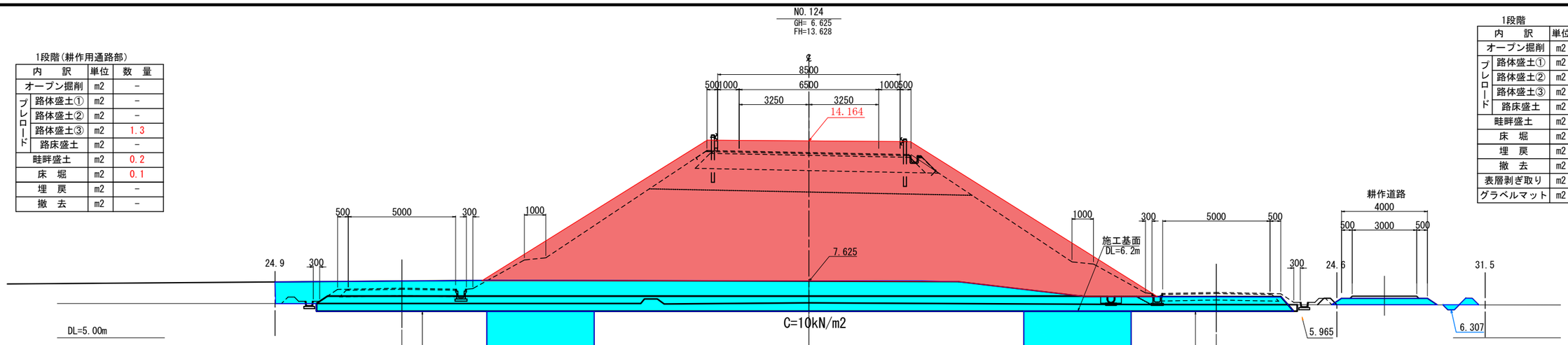
工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路 線 名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図 面 名	横 断 図（8/19）		
縮　　尺	S=1:100	位置	NO.119 ～NO.121
設 計 者			
宮城県道路公社		図番	／

1段階(耕作用通路部)

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	-
	路体盛土③	m2	1.3
	路床盛土	m2	-
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	0.1
埋戻		m2	-
撤去		m2	-

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.4
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	110.6
	路床盛土	m2	13.8
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	0.3
埋戻		m2	0.2
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	16.0
グラベルマット		m2	31.4

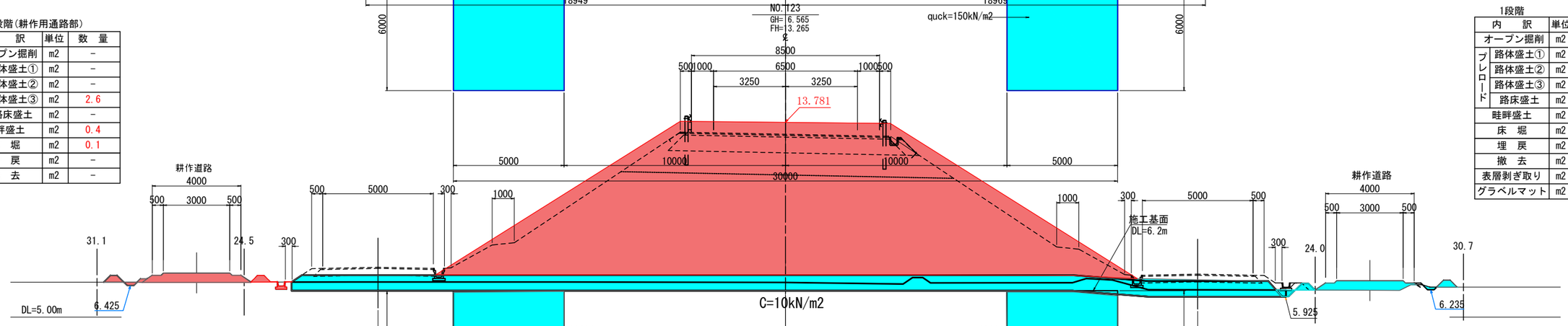


1段階(耕作用通路部)

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	-
	路体盛土③	m2	2.6
	路床盛土	m2	-
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	0.1
埋戻		m2	-
撤去		m2	-

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.1
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	117.9
	路床盛土	m2	13.8
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	17.0
グラベルマット		m2	31.0

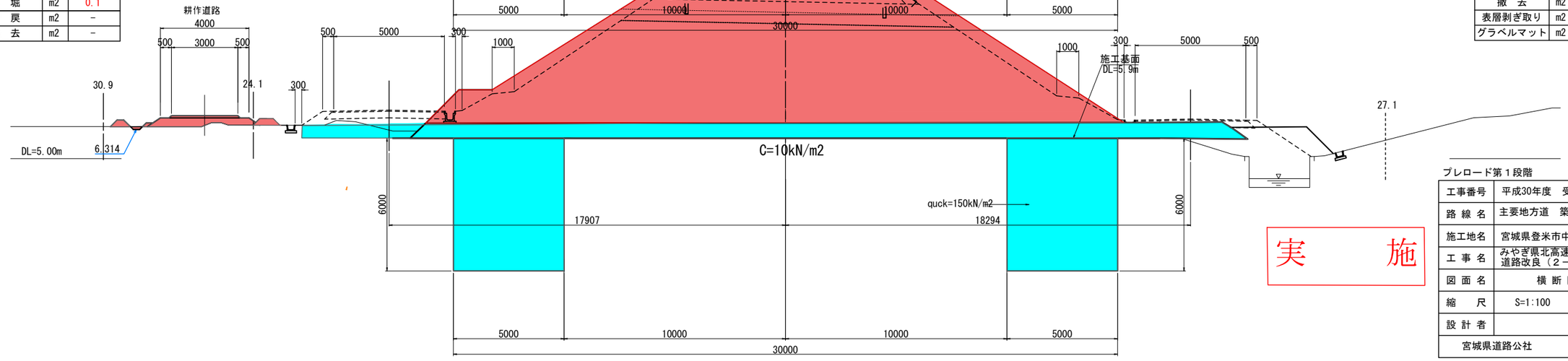


1段階(耕作用通路部)

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	-
	路体盛土③	m2	1.6
	路床盛土	m2	-
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	0.1
埋戻		m2	-
撤去		m2	-

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	8.8
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	126.7
	路床盛土	m2	13.7
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	14.8
表層剥ぎ取り		m2	14.2
グラベルマット		m2	25.9

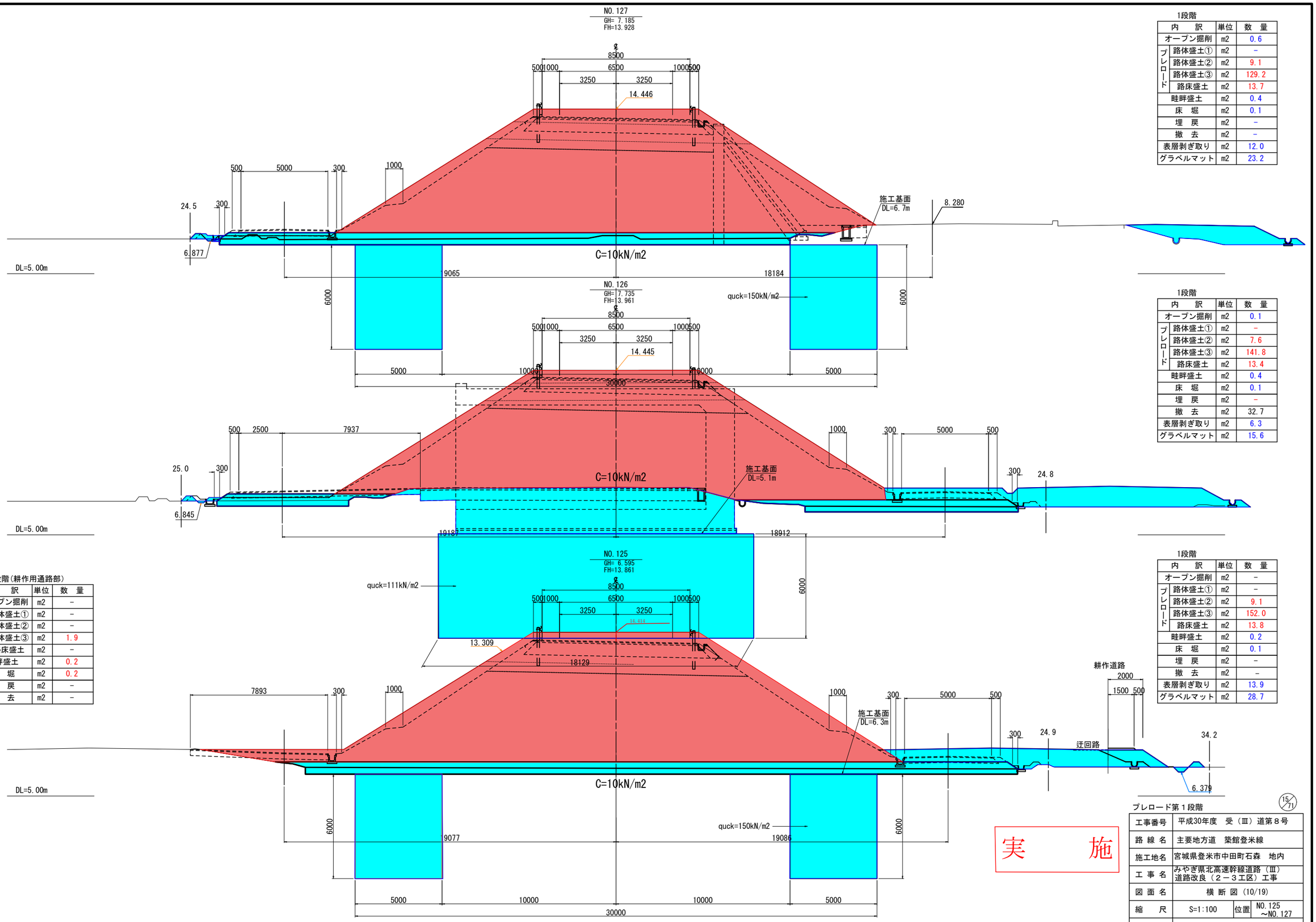


実施

プレロード第１段階

14/71

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事		
図面名	横断図（9/19）		
縮尺	S=1:100	位置	NO.122 ～NO.124
設計者			
宮城県道路公社		図番	6/43



1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.6
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	129.2
	路床盛土	m2	13.7
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	0.1
埋戻		m2	-
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	12.0
グラベルマット		m2	23.2

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.1
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	7.6
	路体盛土③	m2	141.8
	路床盛土	m2	13.4
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	0.1
埋戻		m2	-
撤去		m2	32.7
表層剥ぎ取り		m2	6.3
グラベルマット		m2	15.6

1段階(耕作用通路部)

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	-
	路体盛土③	m2	1.9
	路床盛土	m2	-
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	0.2
埋戻		m2	-
撤去		m2	-

1段階

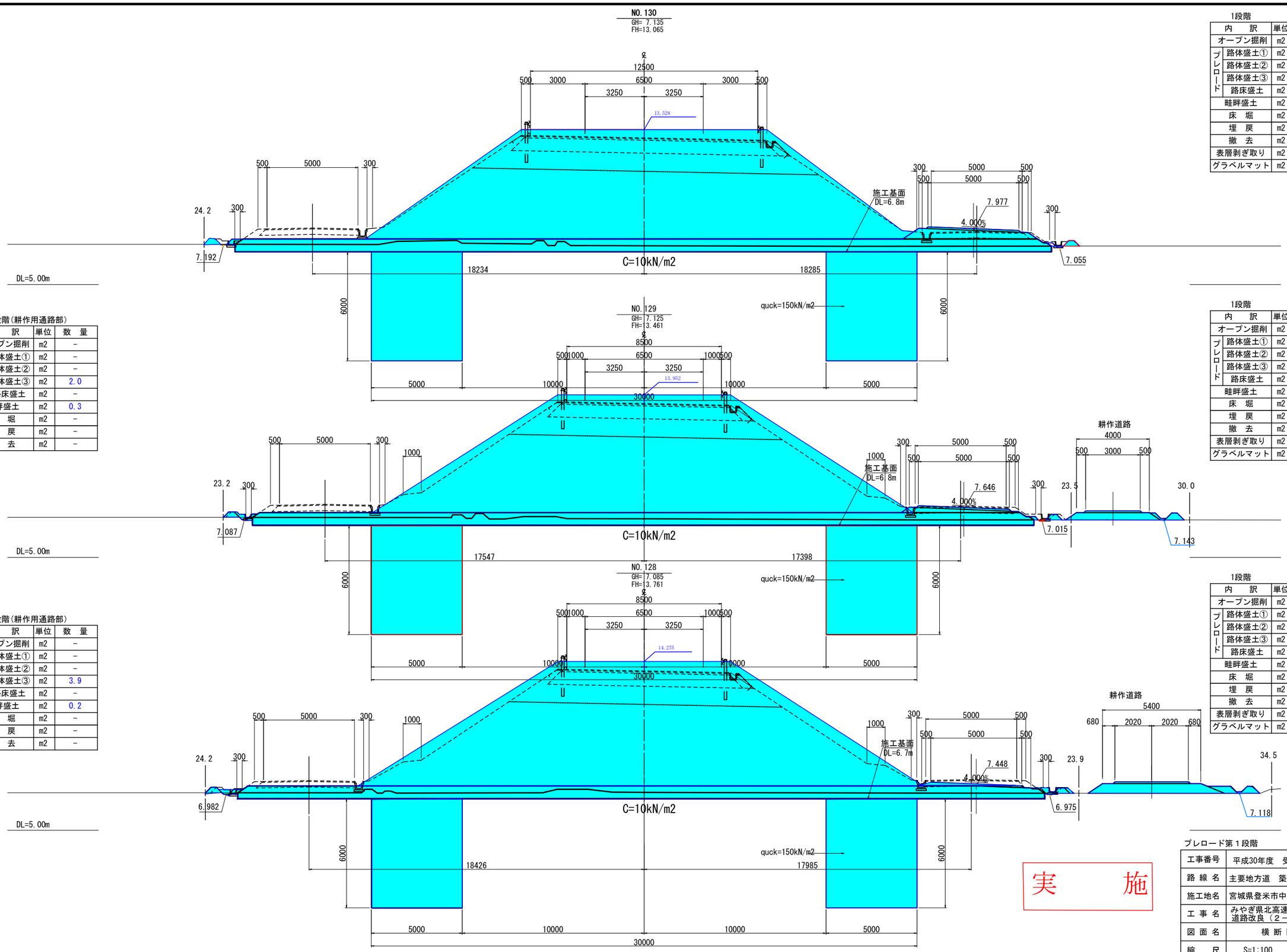
内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	152.0
	路床盛土	m2	13.8
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	0.1
埋戻		m2	-
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	13.9
グラベルマット		m2	28.7

実施

プレロード第１段階

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	横断図（10/19）		
縮尺	S=1:100	位置	NO.125 ～NO.127
設計者			
宮城県道路公社		図番	7／43

15／71



1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	12.3
	路体盛土③	m2	101.9
	路床盛土	m2	17.2
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	16.9
グラベルマット		m2	31.2

1段階(耕作用通路部)

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	-
	路体盛土③	m2	2.0
	路床盛土	m2	-
畦畔盛土		m2	0.3
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	104.2
	路床盛土	m2	13.7
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	16.1
グラベルマット		m2	29.9

1段階(耕作用通路部)

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	-
	路体盛土③	m2	3.9
	路床盛土	m2	-
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	115.3
	路床盛土	m2	13.7
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	15.0
グラベルマット		m2	30.6

実施

プレロード第１段階

(16/71)

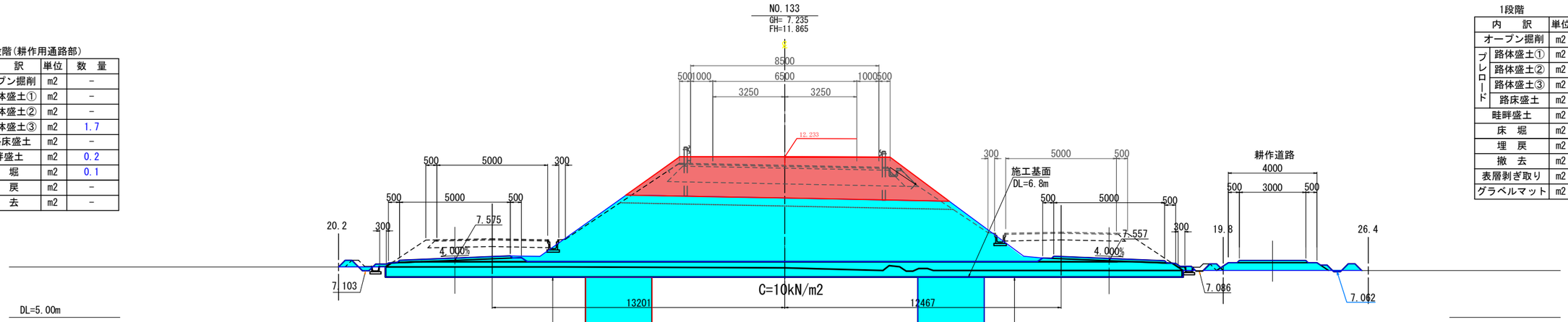
工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事工事		
図面名	横断図（11/19）		
縮尺	S=1:100	位置	NO.128 ～NO.130
設計者			
宮城県道路公社		図番	8/43

1段階(耕作用通路部)

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	-
	路体盛土③	m2	1.7
	路床盛土	m2	-
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	0.1
埋戻		m2	-
撤去		m2	-

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	54.4
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	13.9
グラベルマット		m2	24.9

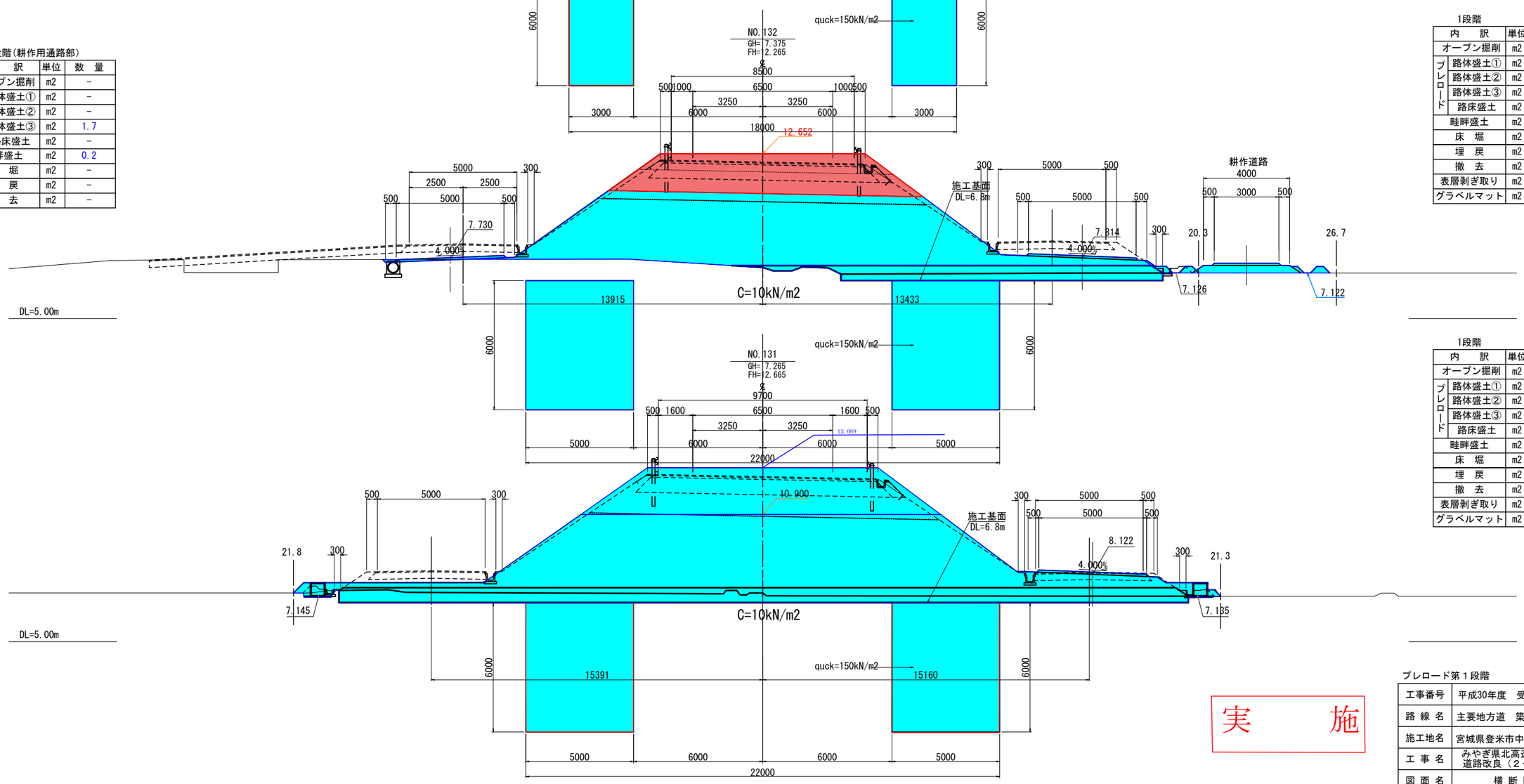


1段階(耕作用通路部)

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	-
	路体盛土③	m2	1.7
	路床盛土	m2	-
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	64.4
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.2
床堀		m2	-
埋戻		m2	-
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	4.9
グラベルマット		m2	11.1



1段階

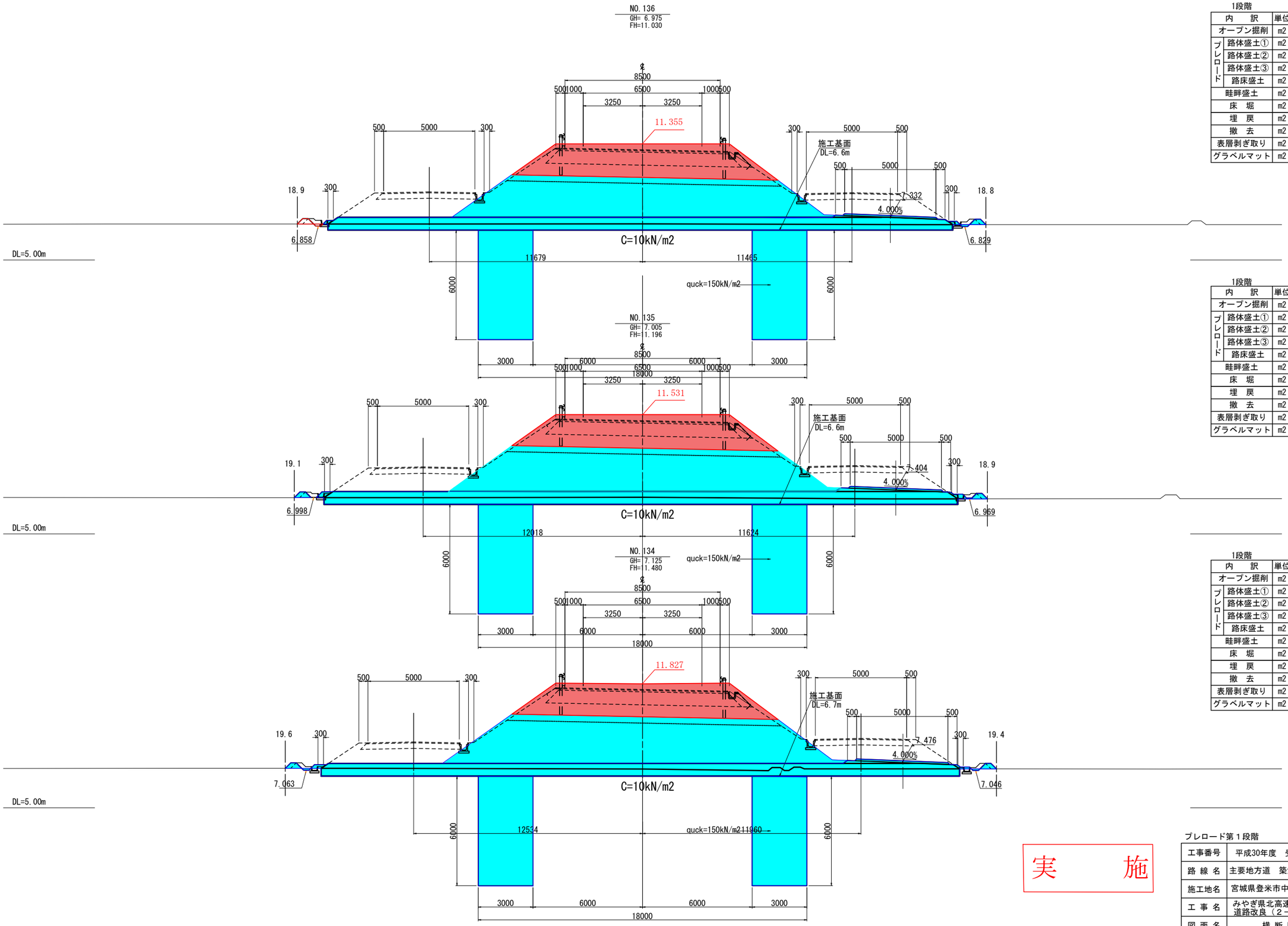
内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	-
プレロード	路体盛土①	m2	-
	路体盛土②	m2	10.0
	路体盛土③	m2	84.0
	路床盛土	m2	14.4
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	0.4
埋戻		m2	0.3
撤去		m2	-
表層剥ぎ取り		m2	15.3
グラベルマット		m2	27.5

実　施

プレロード第１段階

17/71

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事		
図面名	横断図（12/19）		
縮尺	S=1:100	位置	NO.131 ～NO.133
設計者			
宮城県道路公社		図番	9/43



1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	38.4
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	－
表層剥ぎ取り		m2	11.1
グラベルマット		m2	23.6

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	－
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	42.4
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	－
表層剥ぎ取り		m2	12.2
グラベルマット		m2	24.1

1段階

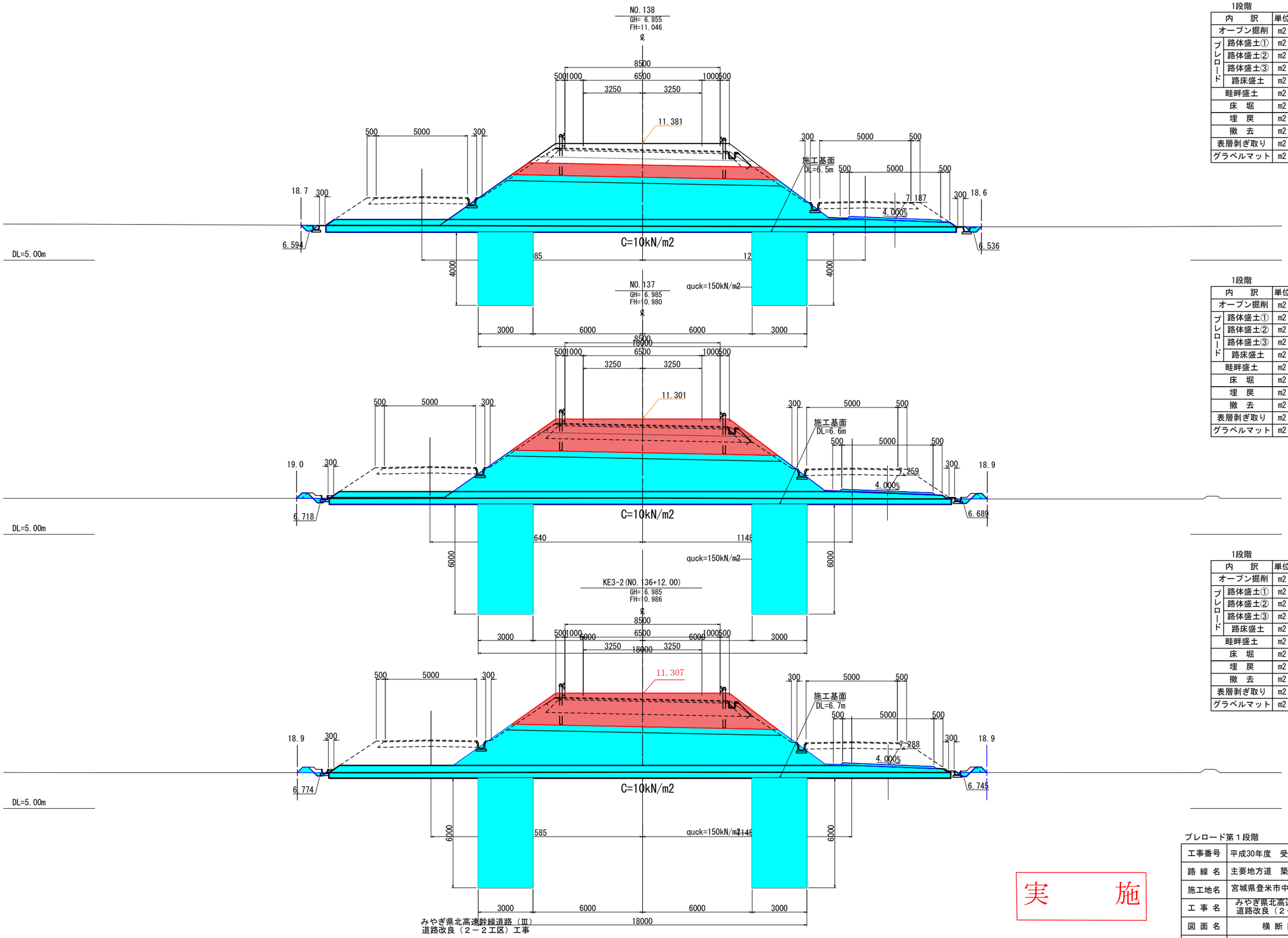
内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	46.3
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	－
表層剥ぎ取り		m2	13.9
グラベルマット		m2	24.3

実　施

プレロード第１段階

18/71

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事		
図面名	横断図（13/19）		
縮尺	S=1:100	位置	NO.134 ～NO.136
設計者			
宮城県道路公社		図番	10／43



1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.4
プレロード	路体盛土①	m2	−
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	41.3
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	−
床堀		m2	−
埋戻		m2	−
撤去		m2	9.0
表層剥ぎ取り		m2	11.5
グラベルマット		m2	23.7

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	−
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	37.5
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	−
埋戻		m2	−
撤去		m2	9.0
表層剥ぎ取り		m2	11.3
グラベルマット		m2	23.1

1段階

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	−
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	37.0
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.4
床堀		m2	−
埋戻		m2	−
撤去		m2	−
表層剥ぎ取り		m2	10.7
グラベルマット		m2	23.2

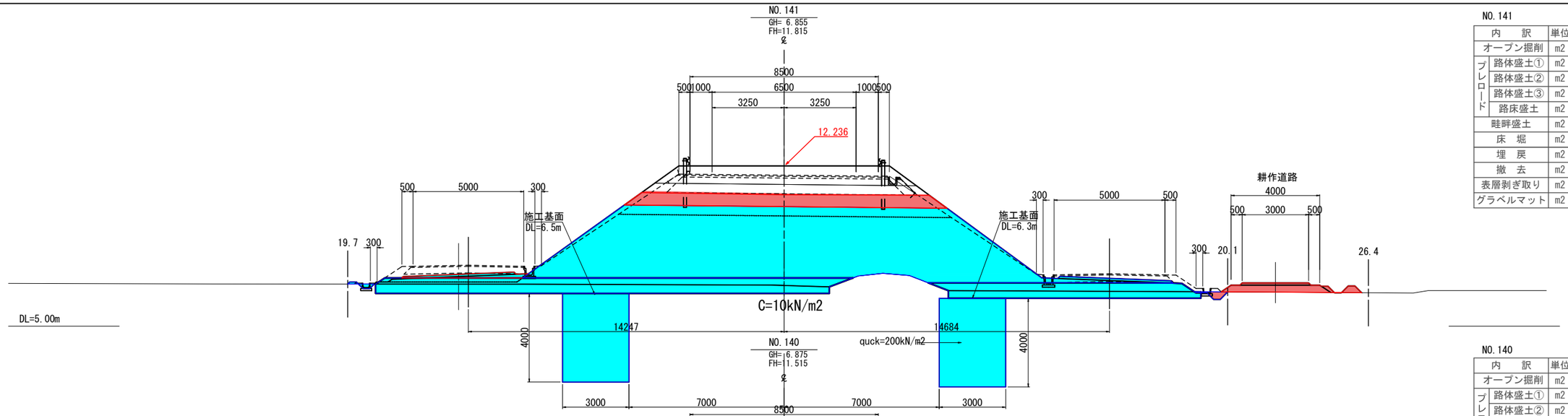
実　施

プレロード第１段階

(19/71)

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	横断図（14/19）		
縮尺	S=1:100	位置	KE3-2 ～NO.138
設計者			
宮城県道路公社		図番	11/43

みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）
道路改良（２－２工区）工事

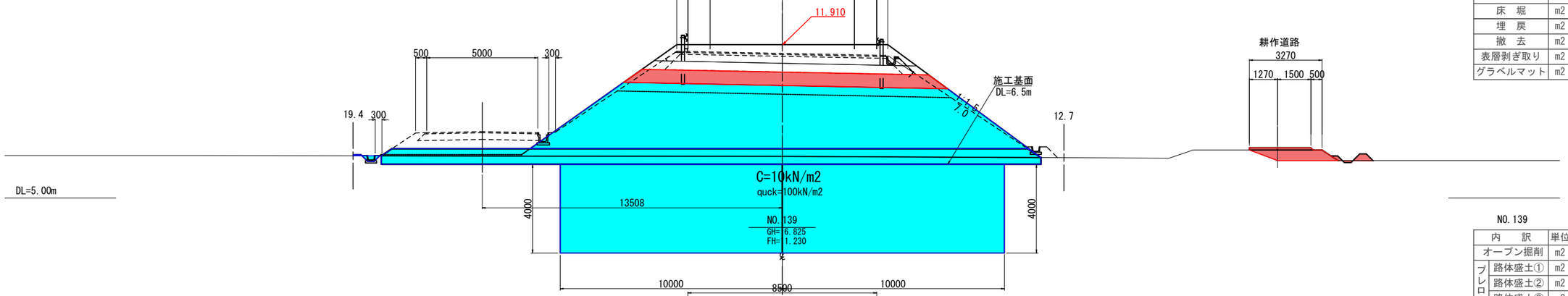


NO.141

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.3
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	62.7
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.1
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	9.1
表層剥ぎ取り		m2	11.9
グラベルマット		m2	22.4

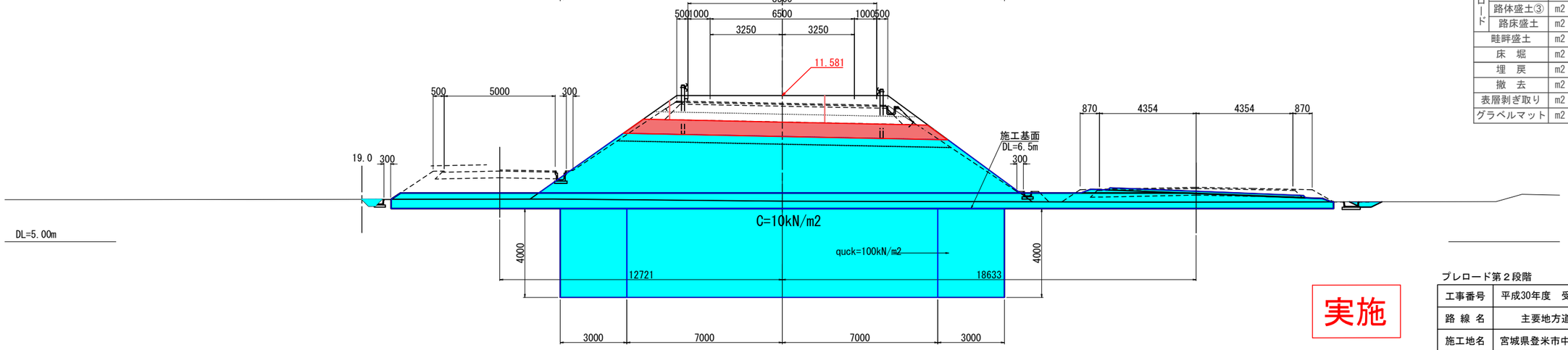
NO.140

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.1
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	52.8
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.1
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	9.0
表層剥ぎ取り		m2	10.4
グラベルマット		m2	20.6



NO.139

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.4
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	46.2
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	－
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	－
表層剥ぎ取り		m2	14.6
グラベルマット		m2	28.7

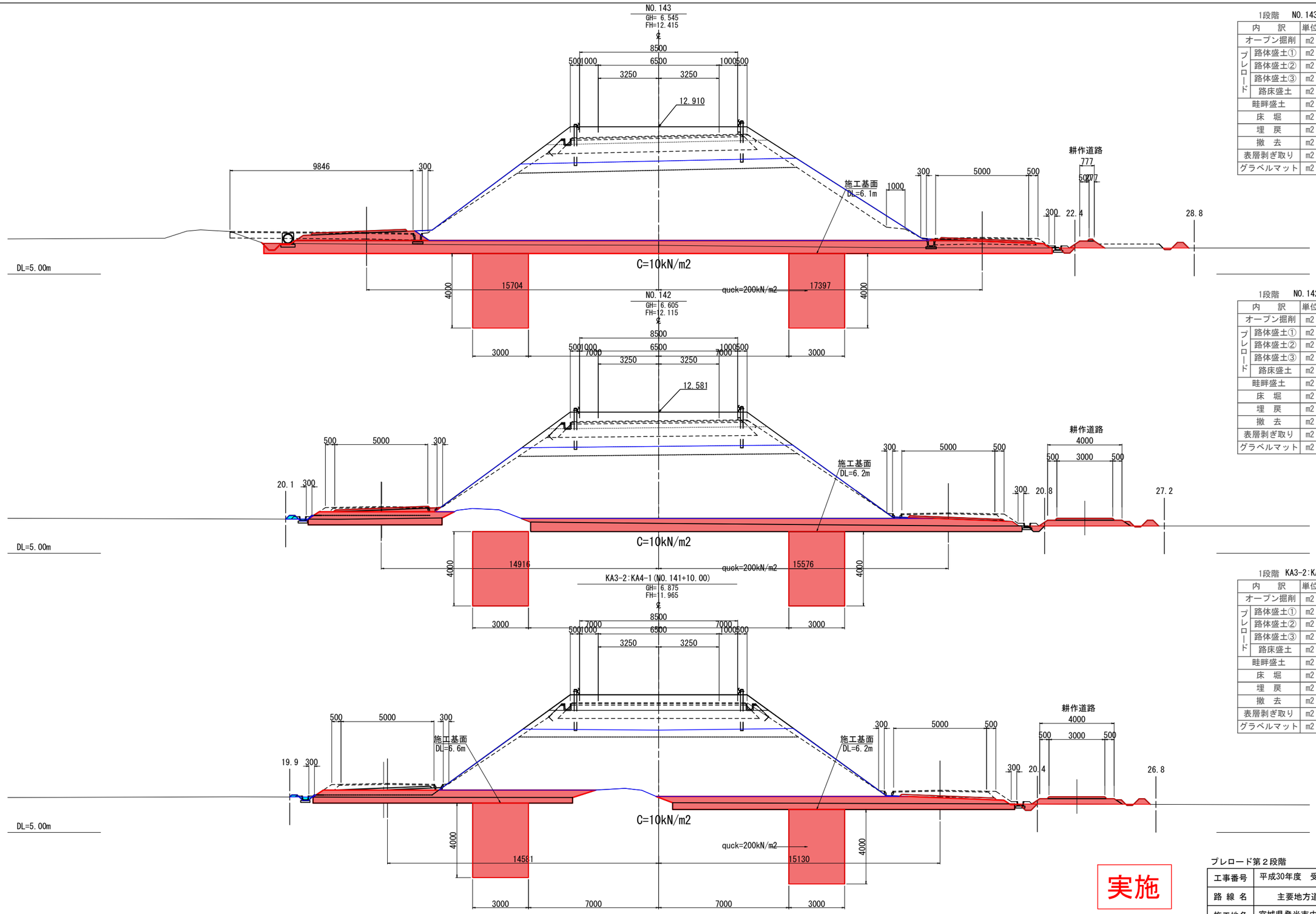


実施

プレロード第２段階

39/71

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	横断図（15/19）		
縮尺	S=1:100	位置	NO.139 ～NO.141
設計者			
宮城県道路公社		図番	／



1段階 NO.143

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.3
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	93.0
	路床盛土	m2	13.4
畦畔盛土		m2	－
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	11.3
表層剥ぎ取り		m2	17.7
グラベルマット		m2	28.7

1段階 NO.142

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.3
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	76.0
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.1
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	9.1
表層剥ぎ取り		m2	12.7
グラベルマット		m2	23.0

1段階 KA3-2:KA4-1(NO.141+10.00)

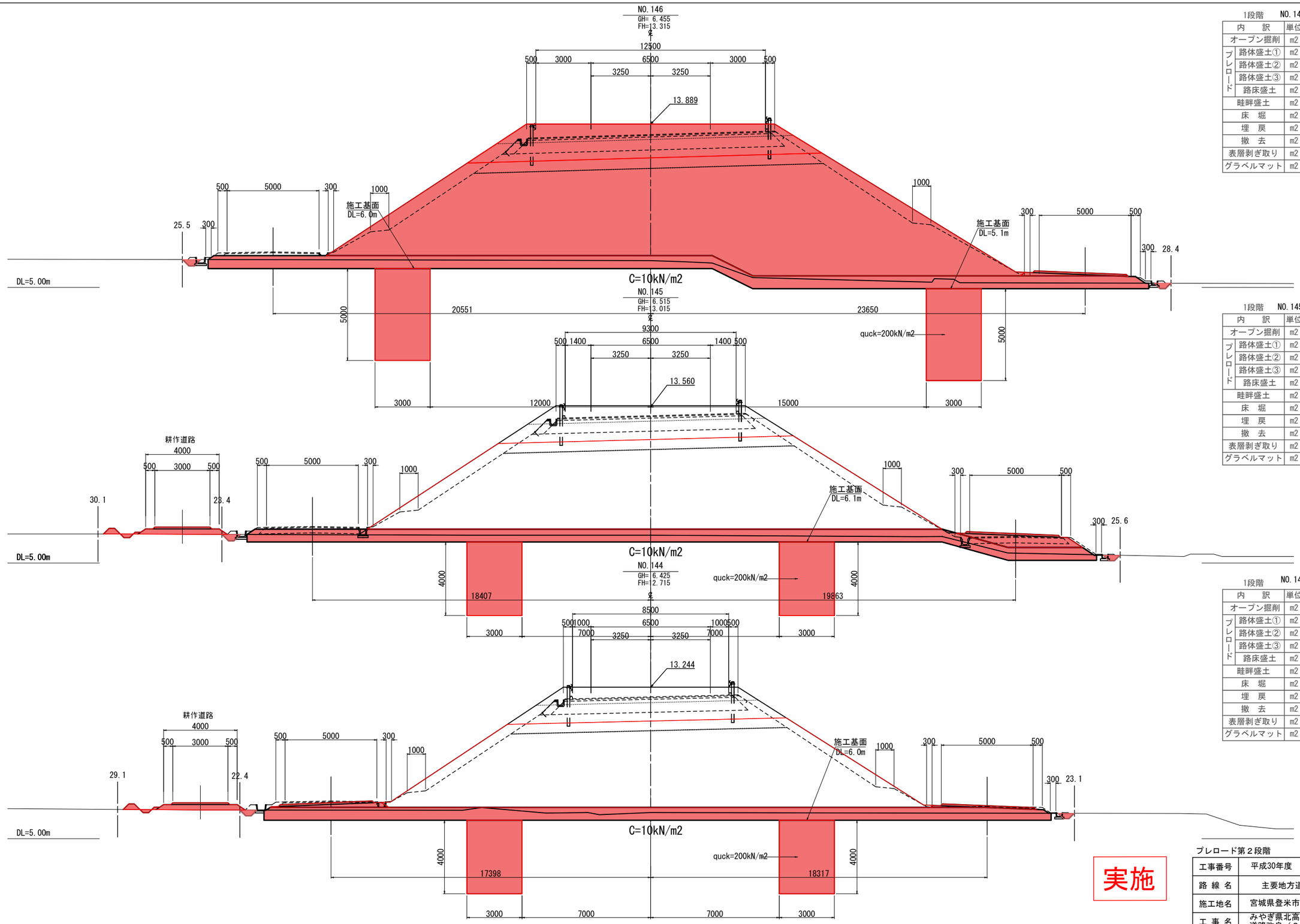
内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.3
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.0
	路体盛土③	m2	67.0
	路床盛土	m2	13.2
畦畔盛土		m2	0.1
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	9.3
表層剥ぎ取り		m2	10.4
グラベルマット		m2	22.2

実施

プレロード第２段階

40/71

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	横断図（16/19）		
縮尺	S=1:100	位置	KA3-2:KA4-1
設計者			
宮城県道路公社		図番	／



1段階 NO.146

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.4
プレロード	路体盛土①	m2	−
	路体盛土②	m2	12.5
	路体盛土③	m2	164.2
	路床盛土	m2	17.7
畦畔盛土		m2	−
床堀		m2	−
埋戻		m2	−
撤去		m2	18.0
表層剥ぎ取り		m2	22.1
グラベルマット		m2	35.6

1段階 NO.145

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.4
プレロード	路体盛土①	m2	−
	路体盛土②	m2	9.8
	路体盛土③	m2	118.4
	路床盛土	m2	14.5
畦畔盛土		m2	−
床堀		m2	−
埋戻		m2	−
撤去		m2	14.9
表層剥ぎ取り		m2	16.5
グラベルマット		m2	32.1

1段階 NO.144

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.4
プレロード	路体盛土①	m2	−
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	106.6
	路床盛土	m2	13.7
畦畔盛土		m2	−
床堀		m2	−
埋戻		m2	−
撤去		m2	13.8
表層剥ぎ取り		m2	19.3
グラベルマット		m2	29.6

実施

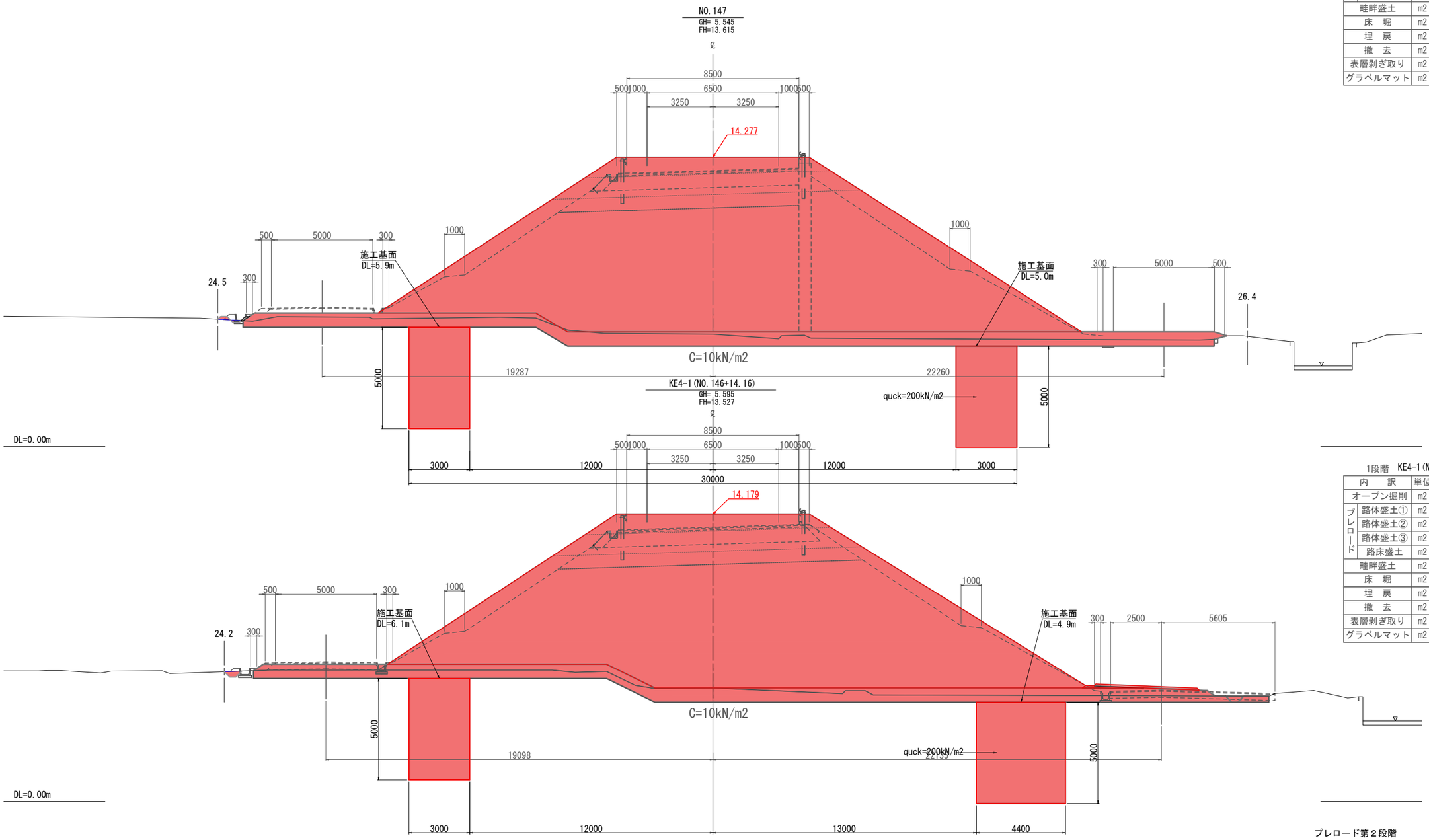
プレロード第２段階

41/71

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事		
図面名	横断図（17/19）		
縮尺	S=1:100	位置	NO.144 ～NO.146
設計者			
宮城県道路公社		図番	／

1段階　NO.147

内　訳		単位	数　量
オープン掘削		m2	0.1
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	165.5
	路床盛土	m2	13.7
畦畔盛土		m2	0.1
床　堀		m2	－
埋　戻		m2	－
撤　去		m2	17.0
表層剥ぎ取り		m2	21.5
グラベルマット		m2	33.6



1段階　KE4-1(NO.146+14.16)

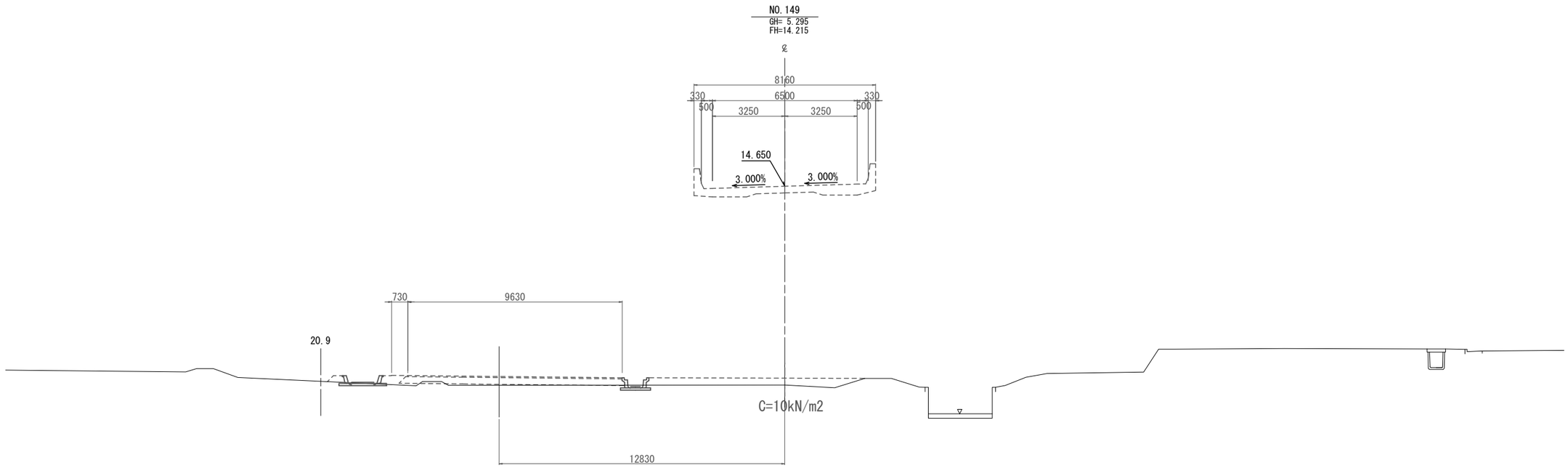
内　訳		単位	数　量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	9.1
	路体盛土③	m2	159.4
	路床盛土	m2	13.7
畦畔盛土		m2	－
床　堀		m2	－
埋　戻		m2	－
撤　去		m2	14.8
表層剥ぎ取り		m2	20.8
グラベルマット		m2	33.5

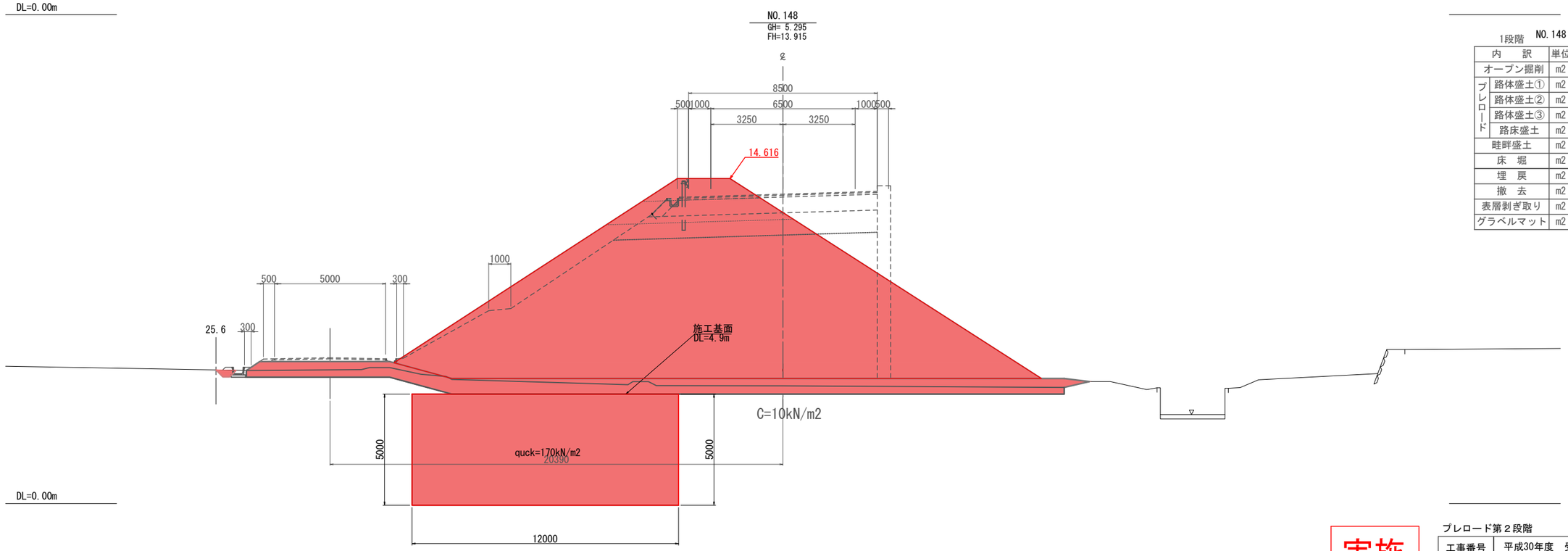
実施

プレロード第２段階

42/71

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路 線 名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図 面 名	横 断 図 (18/19)		
縮　尺	S=1:100	位置	KE4-1 ～NO.148
設 計 者			
宮城県道路公社		図番	／





1段階 NO.148

内訳		単位	数量
オープン掘削		m2	0.2
プレロード	路体盛土①	m2	－
	路体盛土②	m2	3.6
	路体盛土③	m2	134.8
	路床盛土	m2	6.9
畦畔盛土		m2	－
床堀		m2	－
埋戻		m2	－
撤去		m2	6.1
表層剥ぎ取り		m2	15.0
グラベルマット		m2	25.9

実施

プレロード第２段階

43/71

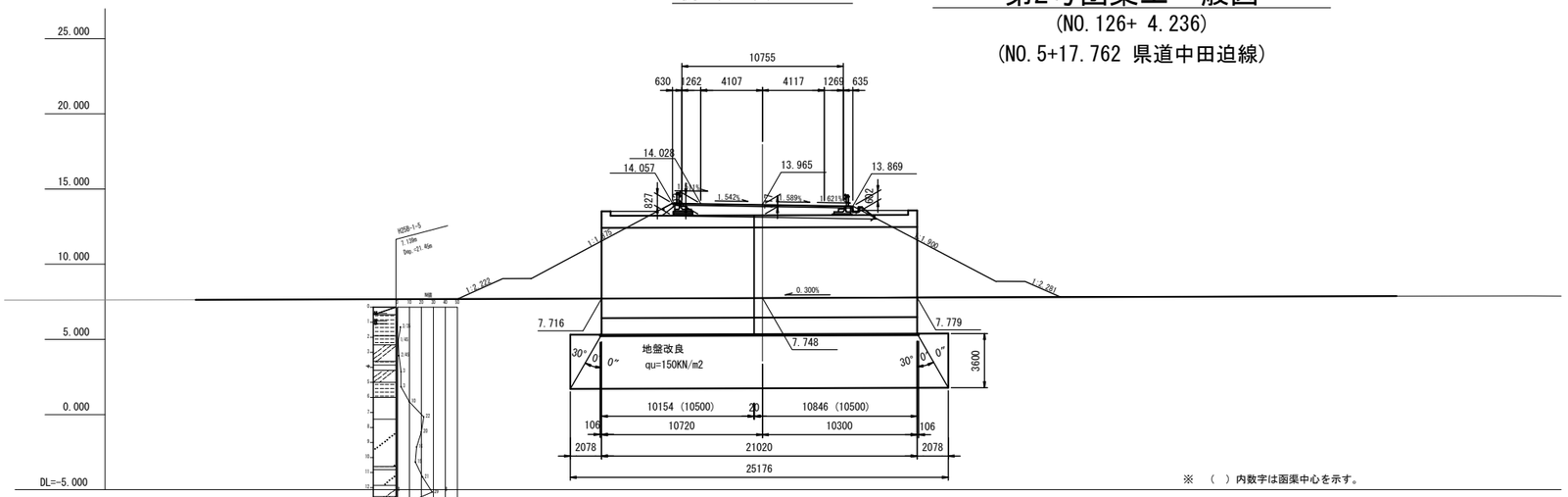
工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	宮城県登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事工事		
図面名	横断図（19/19）		
縮尺	S=1:100	位置	KE4-1 ～NO.148
設計者			
宮城県道路公社		図番	／

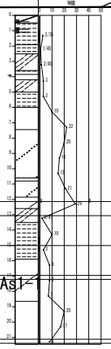
第2号函渠工一般図

(NO.126+ 4.236)

(NO.5+17.762 県道中田迫線)

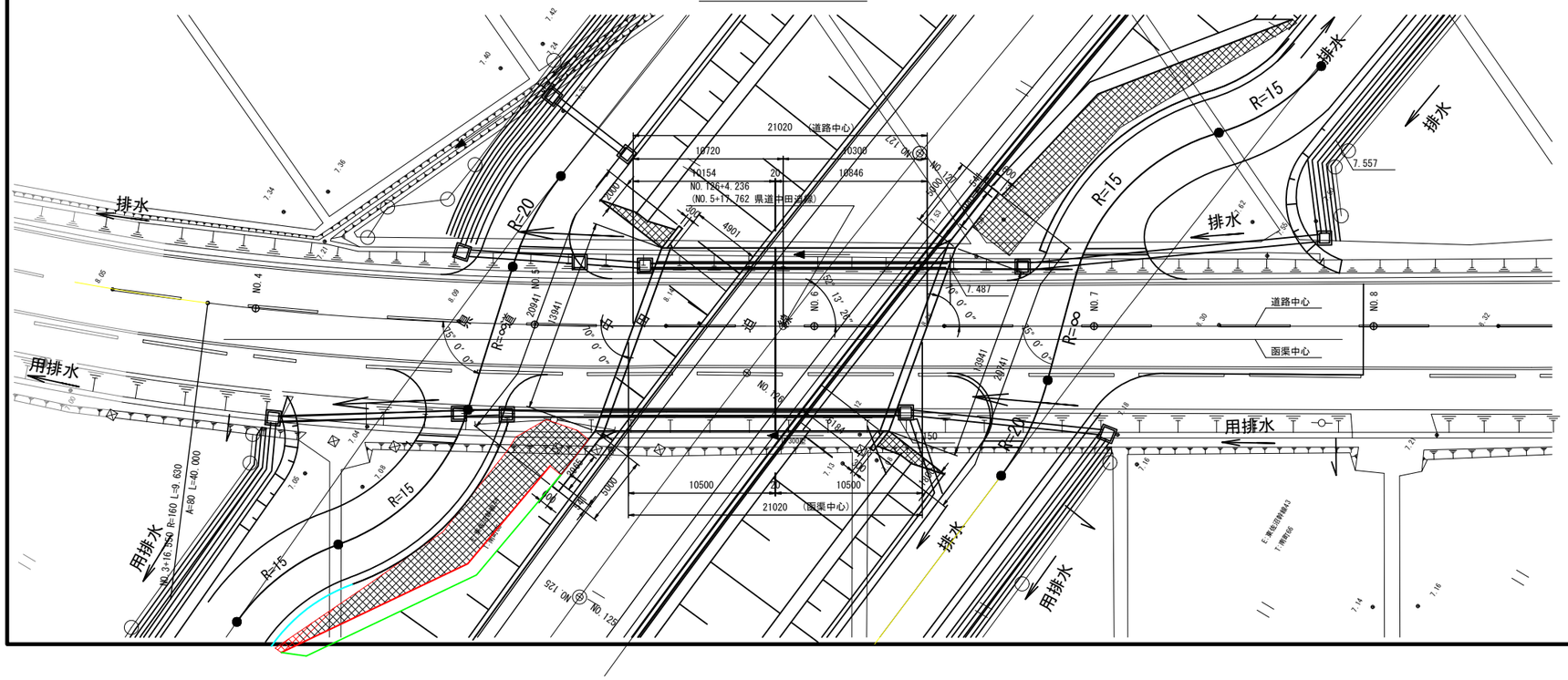
側 面 図 S=1:200



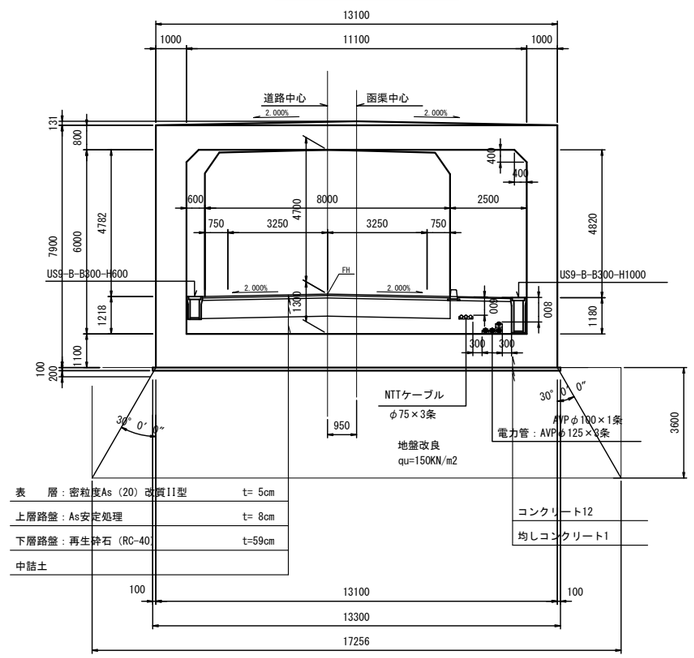


勾配	7.635	i=0.300 % L=80.000m												7.875
計画高	7.635		7.695	7.716	7.748	7.755	7.779		7.815					7.875
地盤高	7.635		7.675	7.695	7.755	7.765	7.815		7.845					7.875
追加距離	80.000		100.000	107.042	117.762	120.000	128.062		140.000					160.000
単距離	3.450		20.000	7.042	10.720	2.238	8.062		11.938					20.000
測点	NO.4		NO.5	+7.042	+17.762	NO.6	+8.062		NO.7					NO.8

平 面 図 S=1:200



断 面 図 S=1:100



設 計 条 件

内空幅		11.100	m
内空高		6.000	m
土被り		0.602～0.827	m
交差角		52° 13′ 26″	
単位体積重量	舗装	22.5	KN/m³
	土砂	19	KN/m³
	鉄筋コンクリート	24.5	KN/m³
鉛直荷重	土圧係数	1.000	
	活荷重	T-25	
水平荷重	土圧係数	0.5	
	活荷重	5.0	KN/m²
衝撃係数		0.3	

使用材料の規格および許容応力度

コンクリート		
設計基準強度	24	N/mm²
許容曲げ圧縮強度	8 (6)	N/mm²
許容せん断応力度	0.23	N/mm²
許容付着応力度	1.6	N/mm²
鉄筋	(SD345)	
許容引張応力度	160 (頂版180)	N/mm²

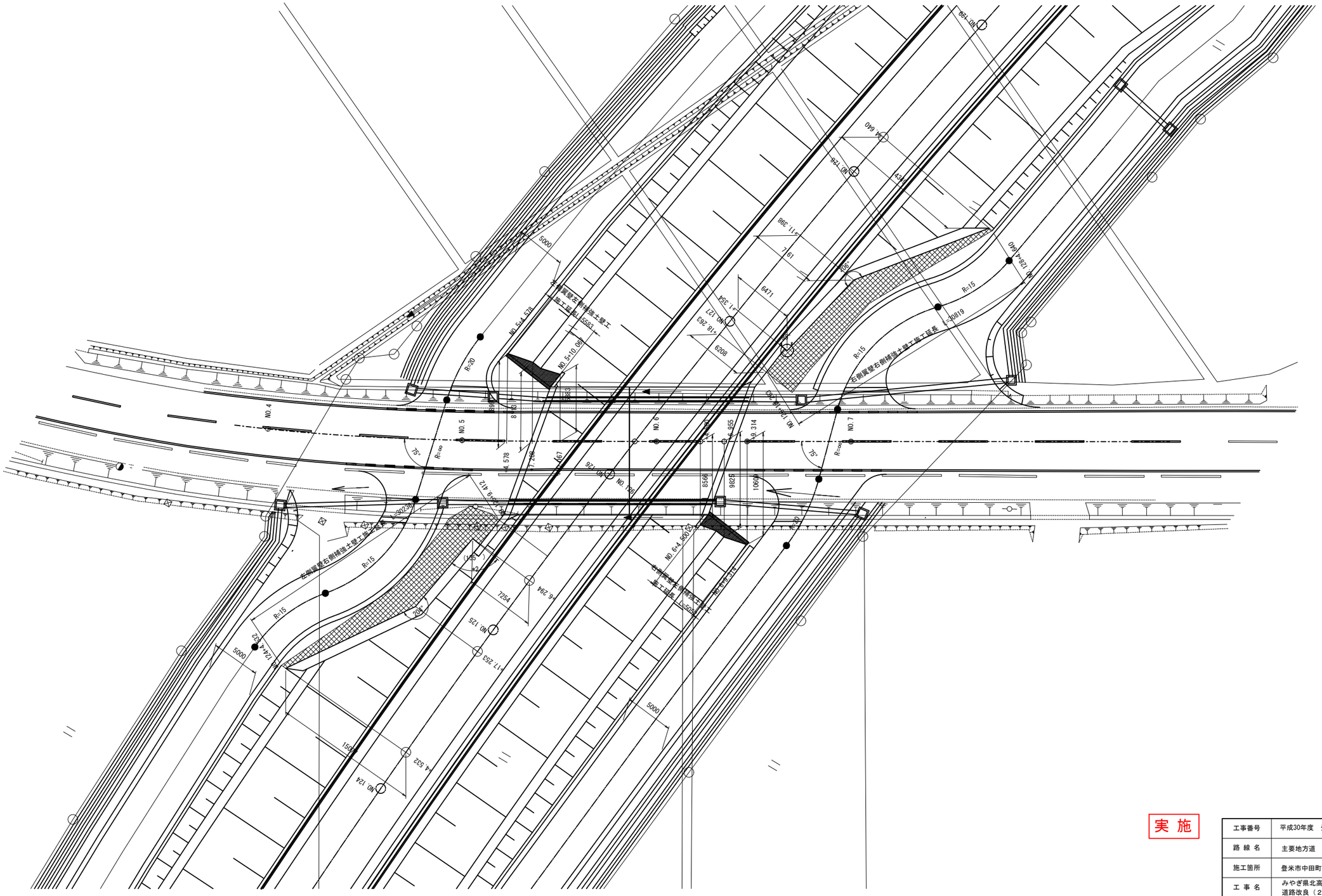
実施

36/79

工事番号	平成30年度 受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工箇所	宮城県登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ）道路改良（２－３工区）工事		
図面名	第2号函渠工一般図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／

補強土壁平面位置図

S=1:200

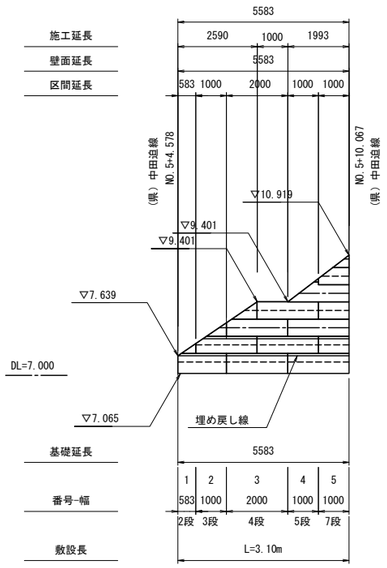


ジオテキスタイル工一般図(1)

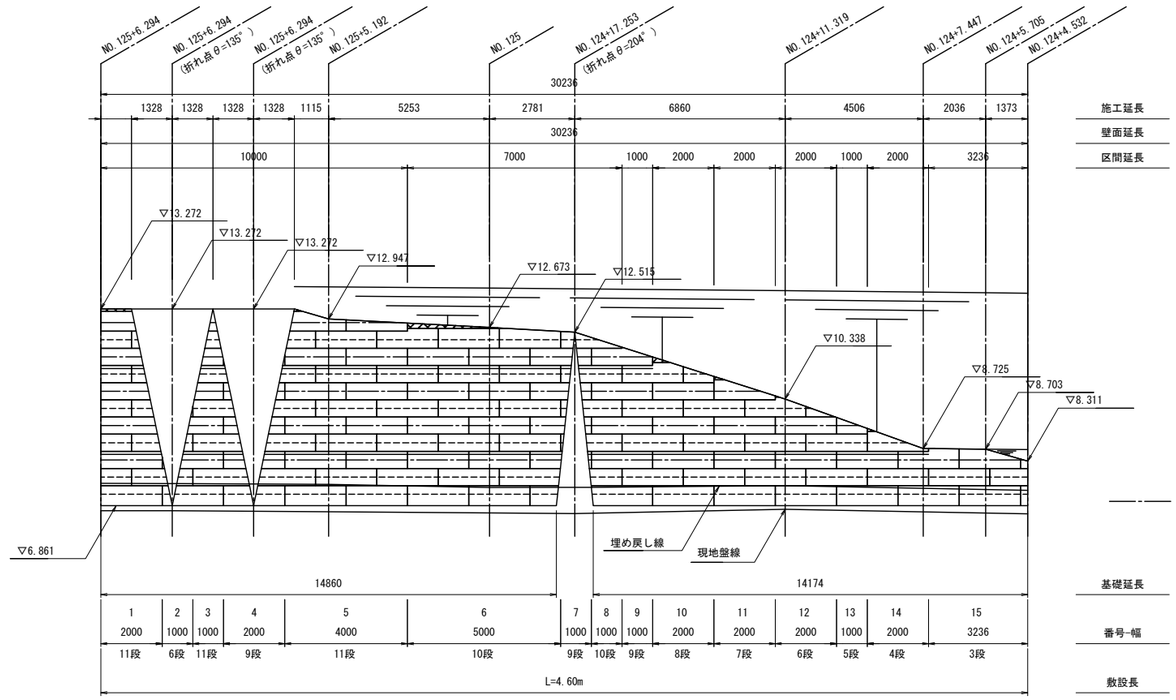
左側翼壁正面展開図

S=1:100

〈左側〉

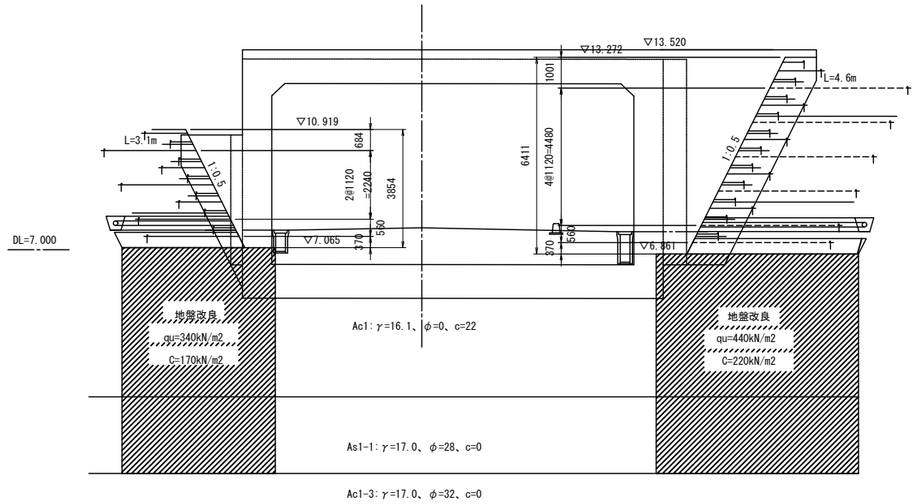


〈右側〉



左側翼壁

S=1:100



凡 例

- ：破線はジオグリッド(TA=24.7KN/m)を示す。
- ：一点鎖線は壁面強化材を示す。
- ：実線は水平排水材を示す。
- ：土のう詰みにて施工を行う範囲を示す。

設　計　条　件				
盛土材 土質条件	γt = 19.0 kN/m^3	設 計 水平震度	内的-外的：kh = 0.18	全体安定：kh = 0.12
	c = 0.0 kN/m^2		地盤種別　レベル1地震動III種地盤	
	ϕ = 30.0°		地域補正係数 cz = 1.00[地域区分:A]	

盛土材料としての土質特性の一般評価の目安

分　類	適用性	備　考
岩塊-玉石	△	-破砕の程度によって使用区分を考える。 -スレーキングに留意 -最大粒径に留意 -補強材の損傷に留意
礫(G)	○	
礫質土(GF)	○	有機質土、火山灰質の細粒土を含む（GO,GV等）材料の場合：△
砂(S)	○	粒径が均質な場合には降雨の作用によりのり面崩壊-浸食を 受けやすいため、のり面付近に用いる場合：△
砂質土(SF)	○	-有機質土、火山灰質の細粒土を含む（GO,GV等）材料の場合：△ -締固め効果、圧縮性の検討が必要
シルト(M)	△	-土の強度定数、締固め特性、透水係数等を適正な方法によっ て十分確認すること -施工性、排水工について十分な検討が必要
粘性土(C)	△	
火山灰質粘性土(V)	△	
有機質土(O)	△	
高有機質土礫(Pt)	△	

○：ほぼ問題ないもの　△：注意して用いるか、何らかの処理を必要とするもの

実施

54/79

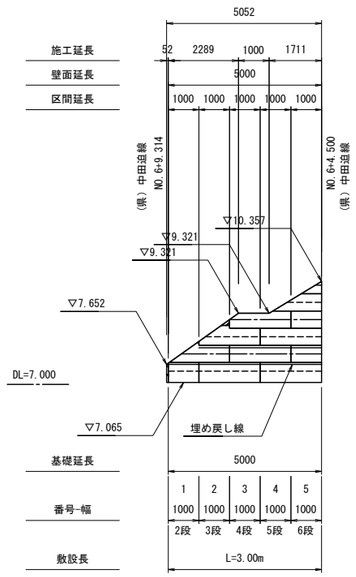
工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路 線 名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森　地内		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図 面 名	ジオテキスタイル工一般図(1)		
縮　尺	1:100	位置	
設 計 者			
宮城県道路公社		図番	／

ジオテキスタイルエー般図(2)

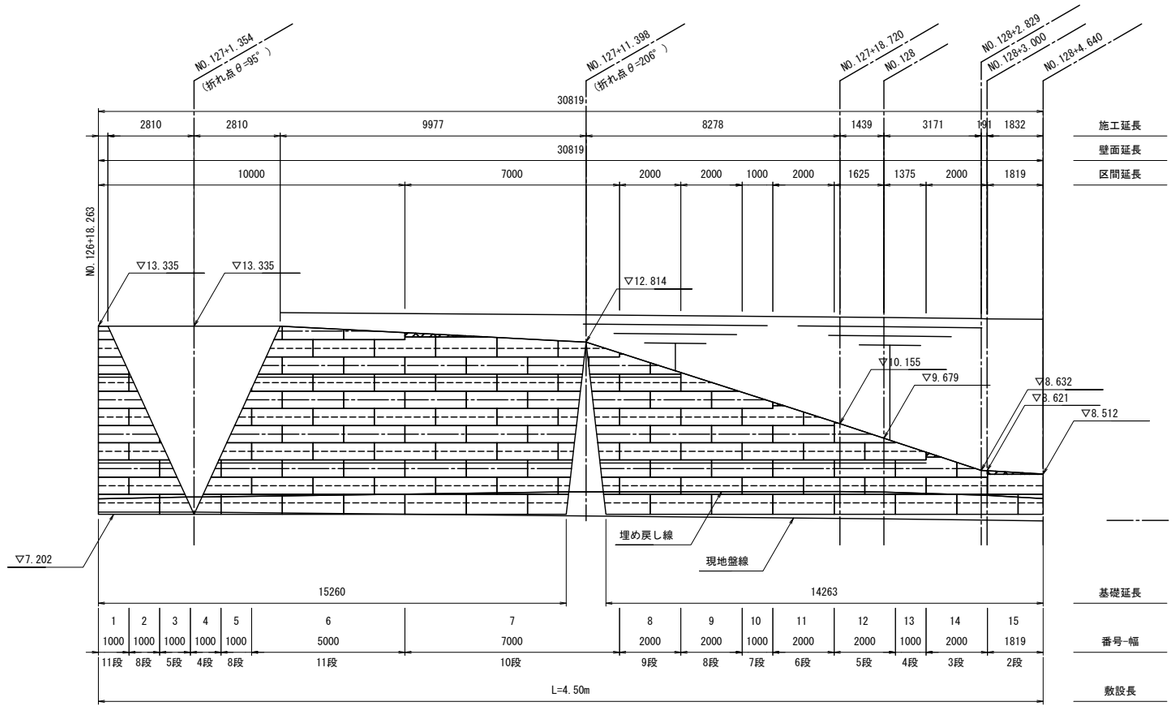
右側翼壁正面展開図

S=1:100

〈左側〉

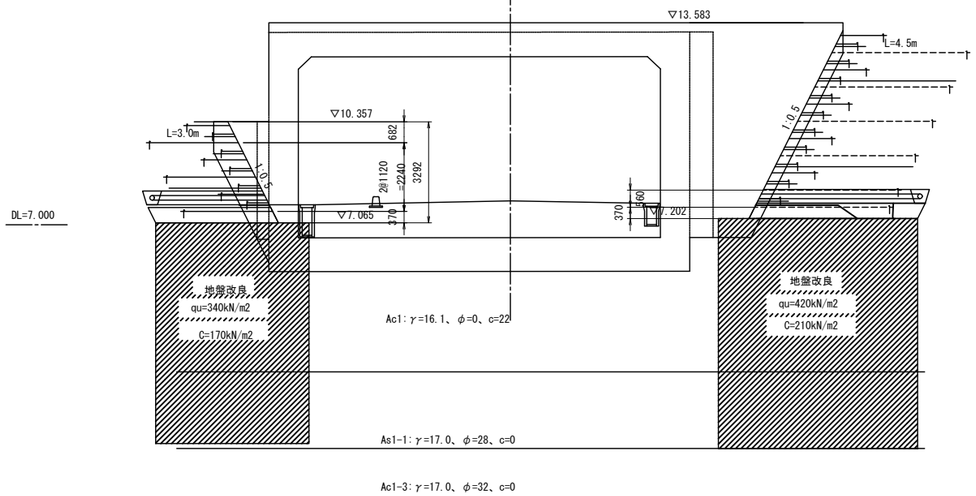


〈右側〉



右側翼壁

S=1:100



凡 例

- ：破線はジオグリッド(TA=24.7KN/m)を示す。
- ：一点鎖線は壁面強化材を示す。
- ：実線は水平排水材を示す。
- ：土のう詰みにて施工を行う範囲を示す。

設　計　条　件				
盛土材 土質条件	γt = 19.0 kN/m³	設 計 水平震度	内的-外的：kh = 0.18	全体安定：kh = 0.12
	c = 0.0 kN/m²		地盤種別　レベル1地震動III種地盤	
	φ = 30.0°		地域補正係数 cz = 1.00[地域区分:A]	

盛土材料としての土質特性の一般評価の目安

分　類	適用性	備　考
岩塊-玉石	△	-破砕の程度によって使用区分を考える。 -スレーキングに留意 -最大粒径に留意 -補強材の損傷に留意
礫(G)	○	
礫質土(GF)	○	有機質土、火山灰質の細粒土を含む（GO,GV等）材料の場合：△
砂(S)	○	粒径が均質な場合には降雨の作用によりのり面崩壊-浸食を 受けやすいため、のり面付近に用いる場合：△
砂質土(SF)	○	-有機質土、火山灰質の細粒土を含む（GO,GV等）材料の場合：△ -締固め効果、圧縮性の検討が必要
シルト(M)	△	-土の強度定数、締固め特性、透水係数等を適正な方法によっ
粘性土(C)	△	て十分確認すること
火山灰質粘性土(V)	△	-施工性、排水工について十分な検討が必要
有機質土(O)	△	
高有機質土礫(Pt)	△	

○：ほぼ問題ないもの　△：注意して用いるか、何らかの処理を必要とするもの

実施

55/79

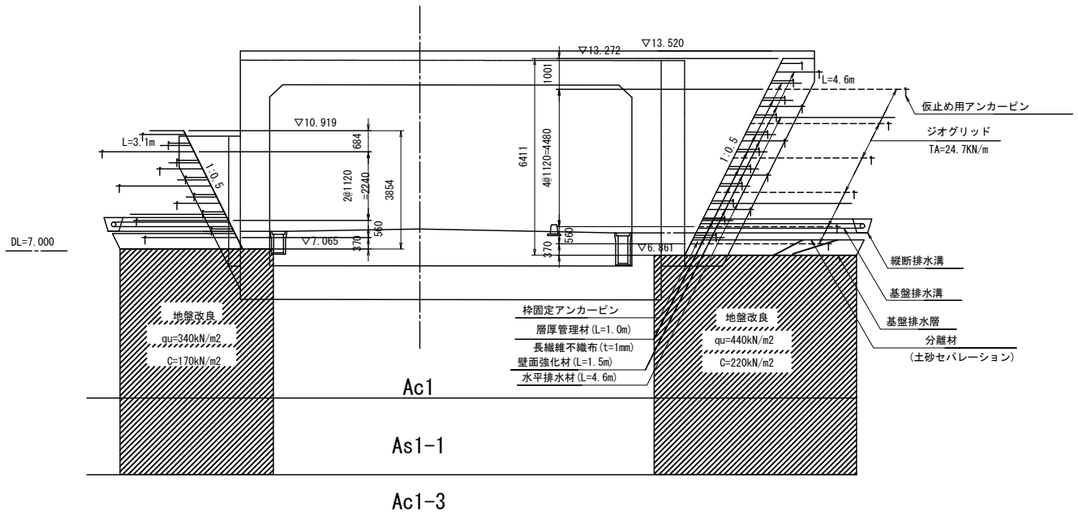
工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路 線 名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森　地内		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図 面 名	ジオテキスタイルエー般図(2)		
縮　尺	1:100	位置	
設 計 者			
宮城県道路公社		図番	／

ジオテキスタイル工詳細図

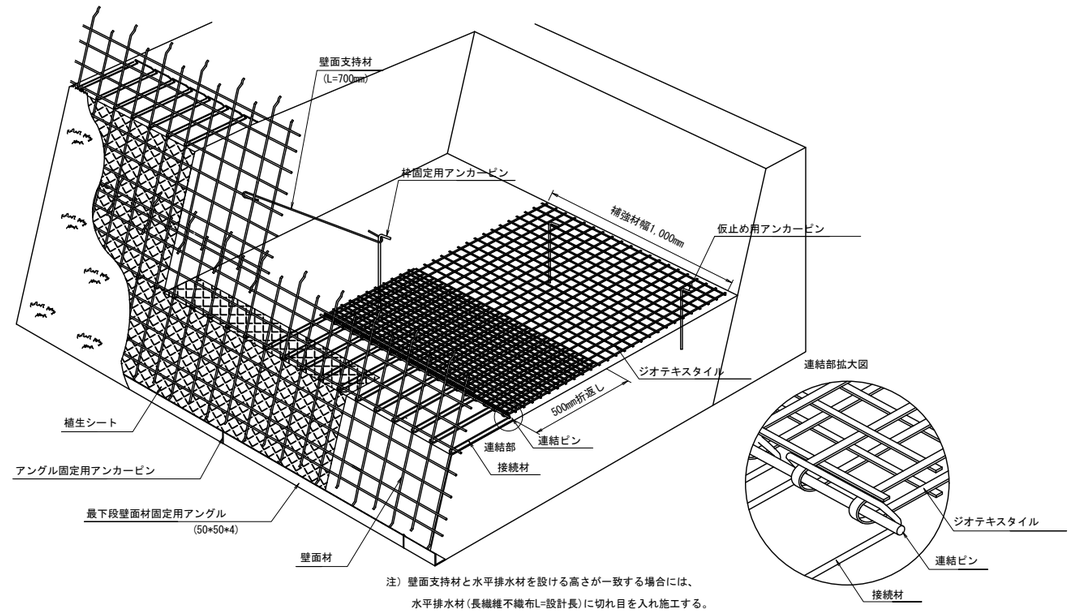
標準断面図

S=1:100

左側翼壁



概要図

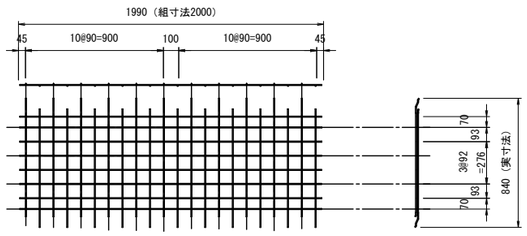


注）壁面支持材と水平排水材を設ける高さが一致する場合には、
水平排水材(長繊維不織布L=設計長)に切れ目を入れ施工する。

部材詳細図

壁面材正面図

S=1:20



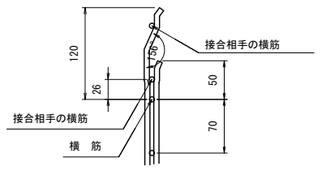
めっき鉄線 φ6.5
壁面材1枚当り重量　8.58 (kgf/枚)

壁面材側面図

S=1:20

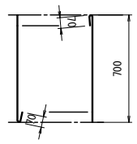
接合部

S=1:4



壁面支持材

S=1:20



めっき鉄線 φ5

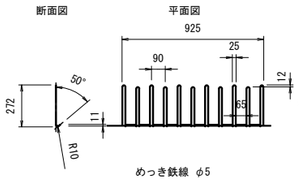
アンカーピン

S=1:20

枠固定用アンカーピン D10
仮止め用アンカーピン D10

接続材

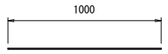
S=1:20



めっき鉄線 φ5

連結ピン

S=1:20



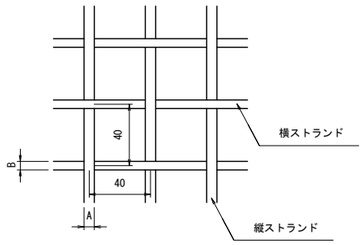
φ6 めっき鉄線
(AZA30H)

注：壁面強化材,EX-40にはφ6を使用する。

注）上記の寸法は製造寸法を示す。

ジオテキスタイル詳細図

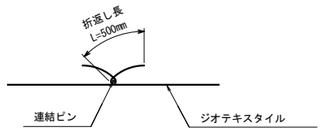
S=1:2



	壁面強化材	EX-40
TA(KN/m)	12.4	24.7
A(mm)	5.6	6.7
B(mm)	5.6	5.6

※壁面強化材にはEX-20を用いる。

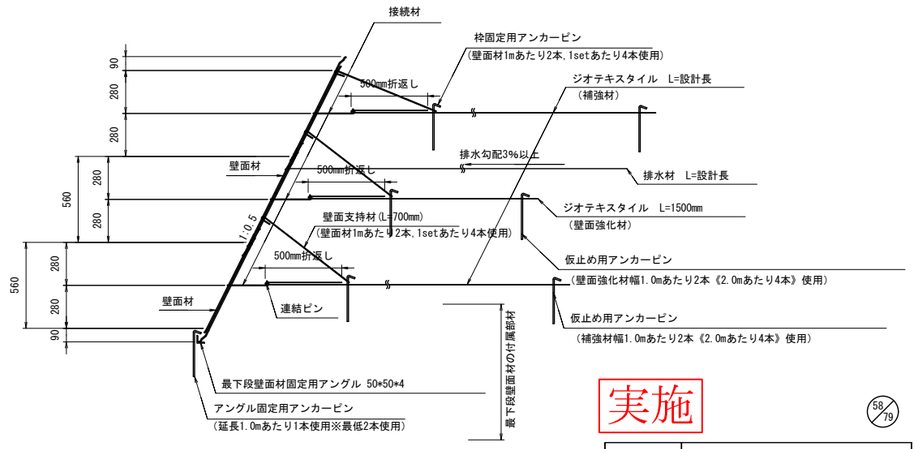
ジオテキスタイル接続図



注）敷設方向の連結は連結強度を確保するため必ず折返し長500mmを確保する。
また、盛土の縦断方向の接合は基本的には突合わせによる。(マニュアル第2回改訂版P180) ただし、施工中のズレが懸念される場合などはアンカーピンにより固定する。

構造詳細図

S=1:20



注1）壁面支持材と水平排水材を設ける高さが一致する場合には、水平排水材(長繊維不織布L=設計長)に切れ目を入れ施工する。

注2）水平排水材の土のまき出しによるめくれ上がり防止として、隣接する排水材を2cm程度重ね合わせ、盛土材の撒き出し時に重ね合わせ部にはあらかじめ盛土材を薄くのせるなどの対処をする。

注3）盛土材や施工条件によって、壁面支持材を水平に取り付ける場合がある。このような場合はTRIGRID施工要領に従って施工する。

実施

58/79

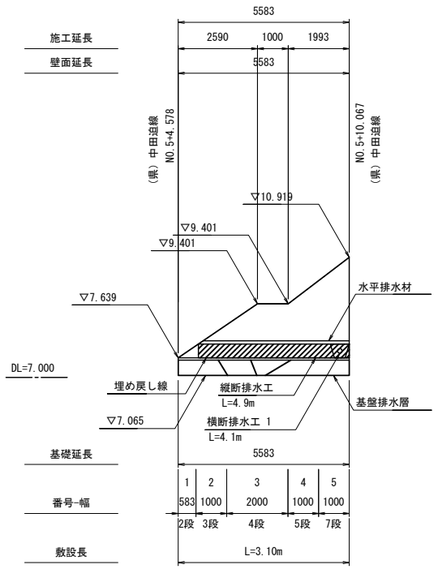
工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	ジオテキスタイル工詳細図		
縮尺	図示	位置	
設計者			
宮城県道路公社		図番	／

ジオテキスタイル工排水計画図(1)

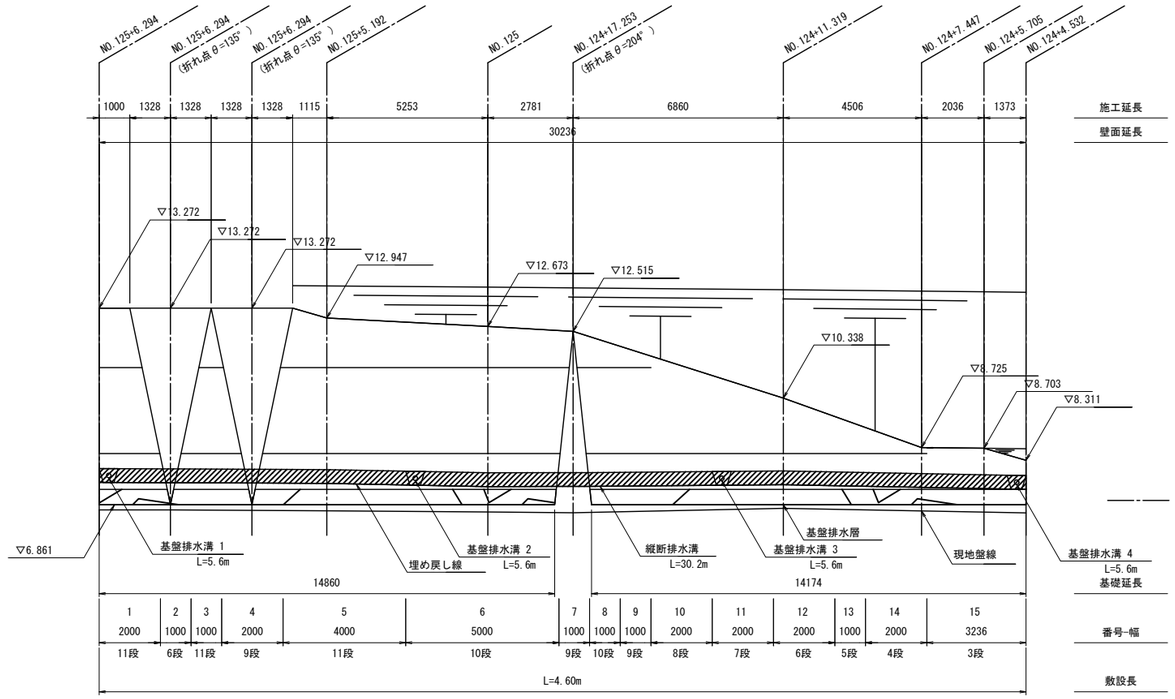
左側翼壁正面展開図

S=1:100

〈左側〉

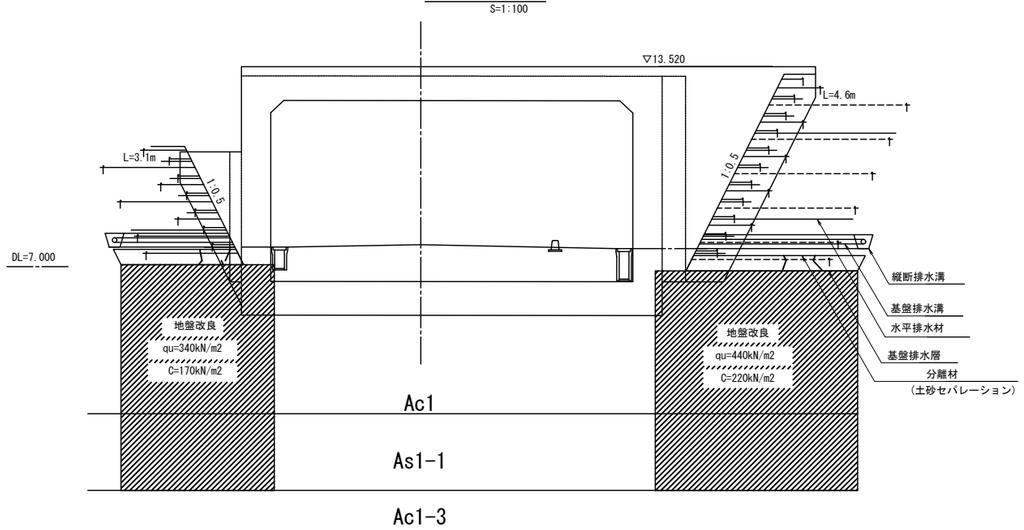


〈右側〉



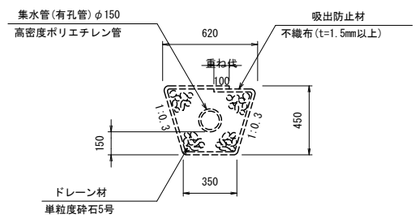
左側翼壁

S=1:100



排水溝詳細図

S=1:20



注）排水溝は縦断および横断方向に設置することとする
ただし横断方向の排水溝は5～10m程度のピッチに設置すること

注）排水溝は標準的なものであり、現場状況によって増設することとする

注）横断方向の排水溝は、埋戻しより高い位置に設置すること

実施

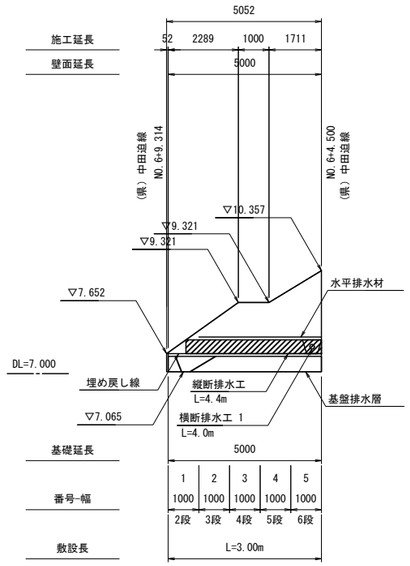
工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路 線 名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森　地内		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図 面 名	ジオテキスタイル工排水計画図(1)		
縮　尺	図　示	位置	
設 計 者			
宮城県道路公社	図番	／	

ジオテキスタイル工排水計画図(2)

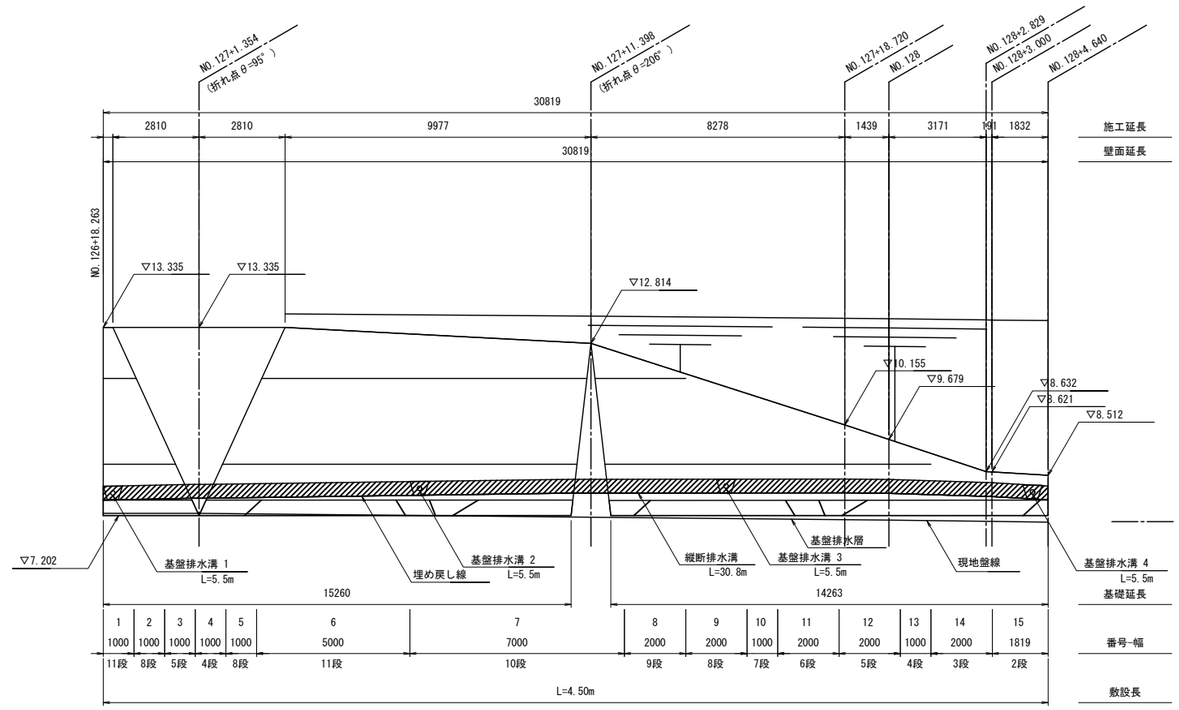
右側翼壁正面展開図

S=1:100

〈左側〉

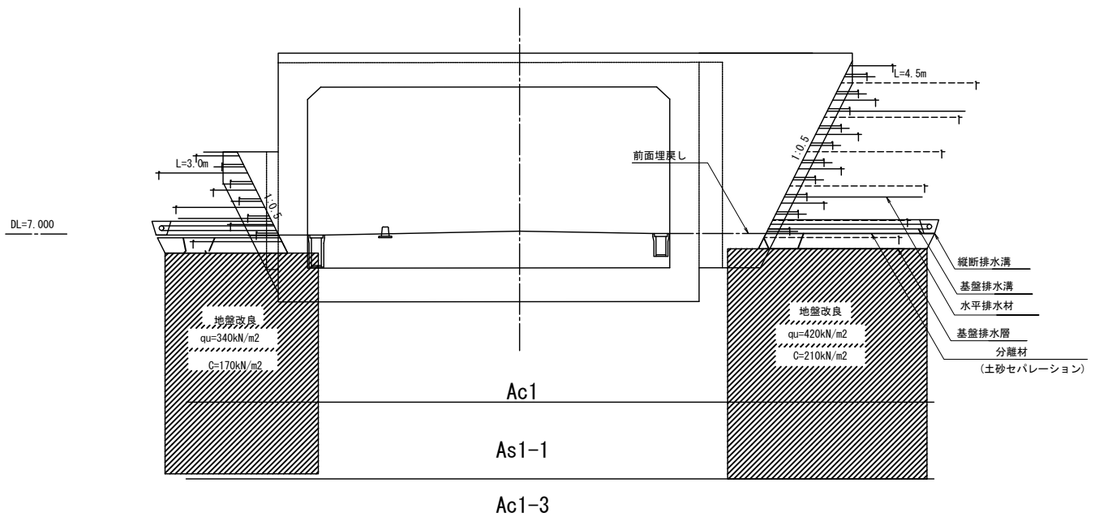


〈右側〉



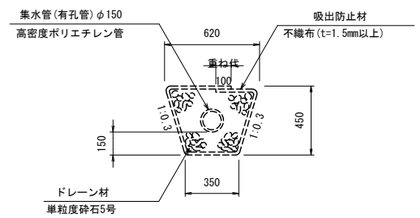
右側翼壁

S=1:100



排水溝詳細図

S=1:20



注) 排水溝は縦断および横断方向に設置することとする
ただし横断方向の排水溝は5～10m程度のピッチに設置すること

注) 排水溝は標準的なものであり、現場状況によって増設することとする

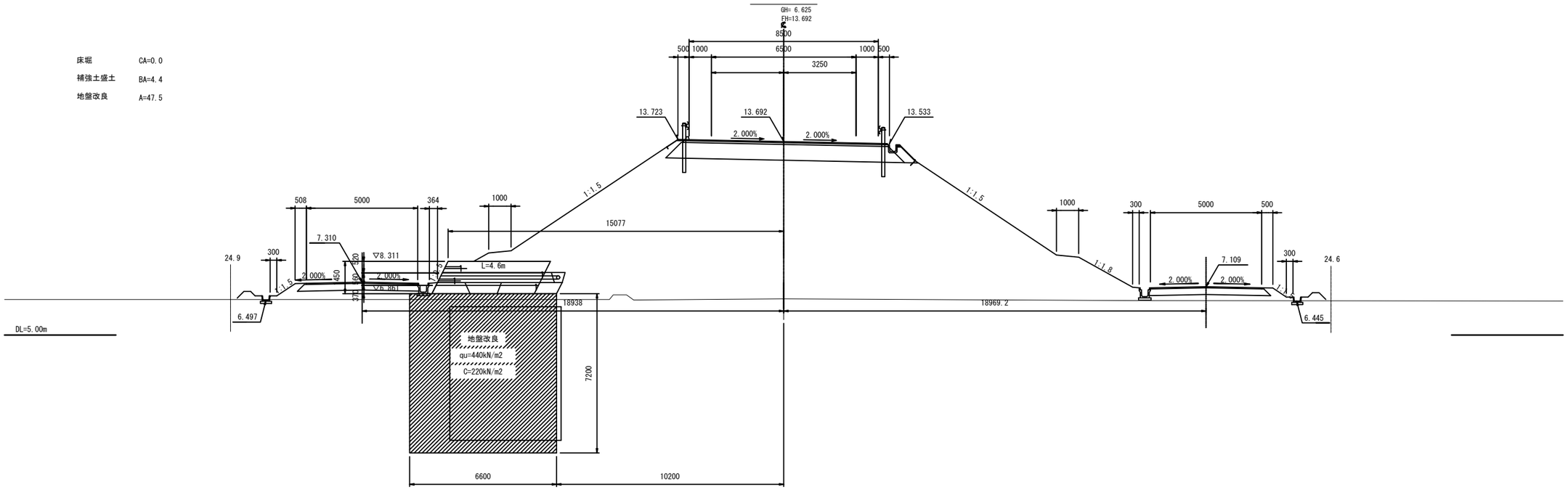
注) 横断方向の排水溝は、埋戻しより高い位置に設置すること

56/79

実施

工事番号	平成30年度　受（Ⅲ）道第８号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森　地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	ジオテキスタイル工排水計画図(2)		
縮尺	図示	位置	
設計者			
宮城県道路公社		図番	／

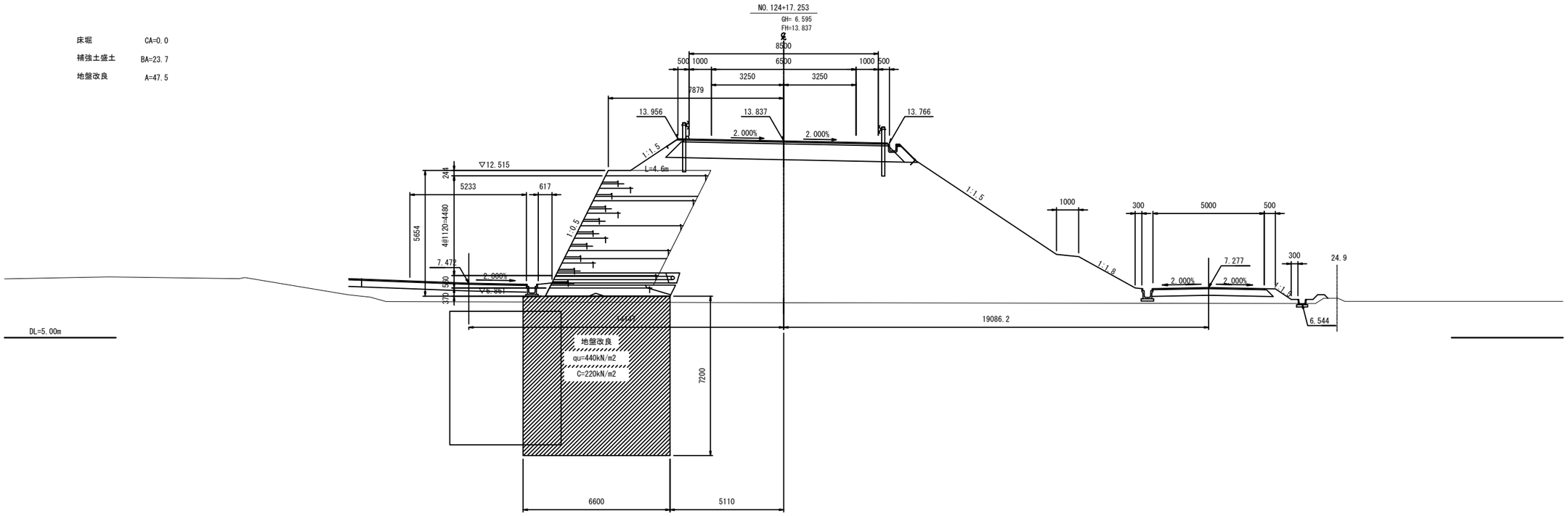
床堀　CA=0.0
補強土盛土　BA=4.4
地盤改良　A=47.5

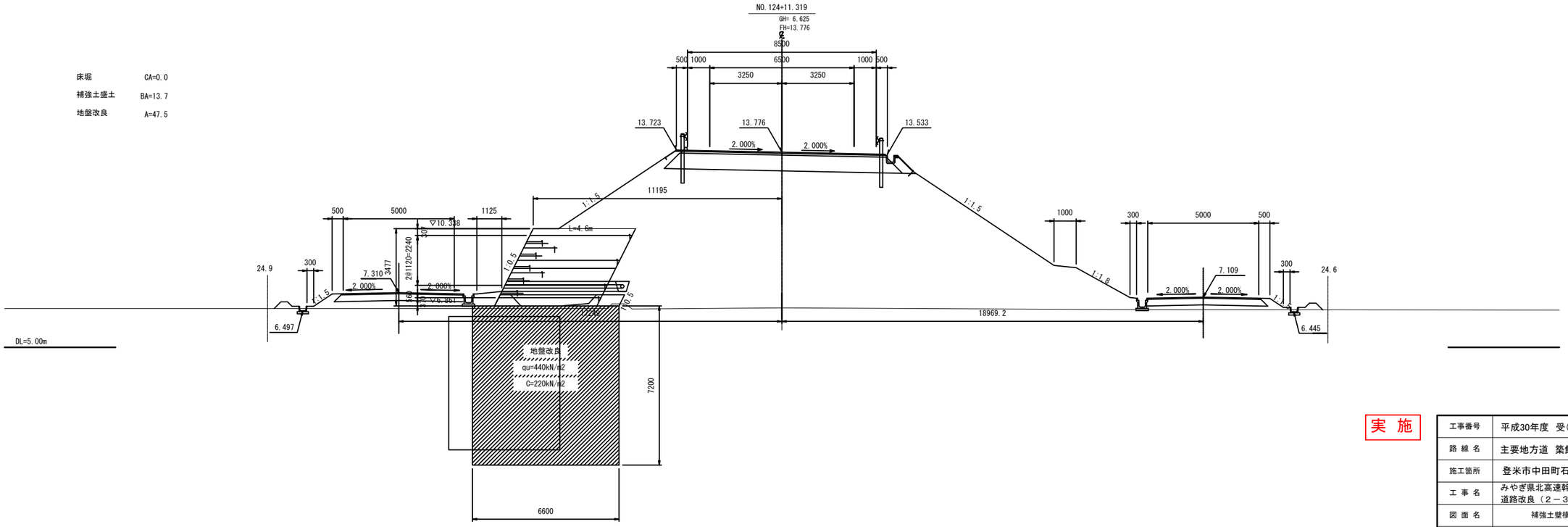


59/79

実　施

工事番号	平成30年度　受(Ⅲ)道第8号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工箇所	登米市中田町石森地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	補強土壁横断図（１/7）		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／





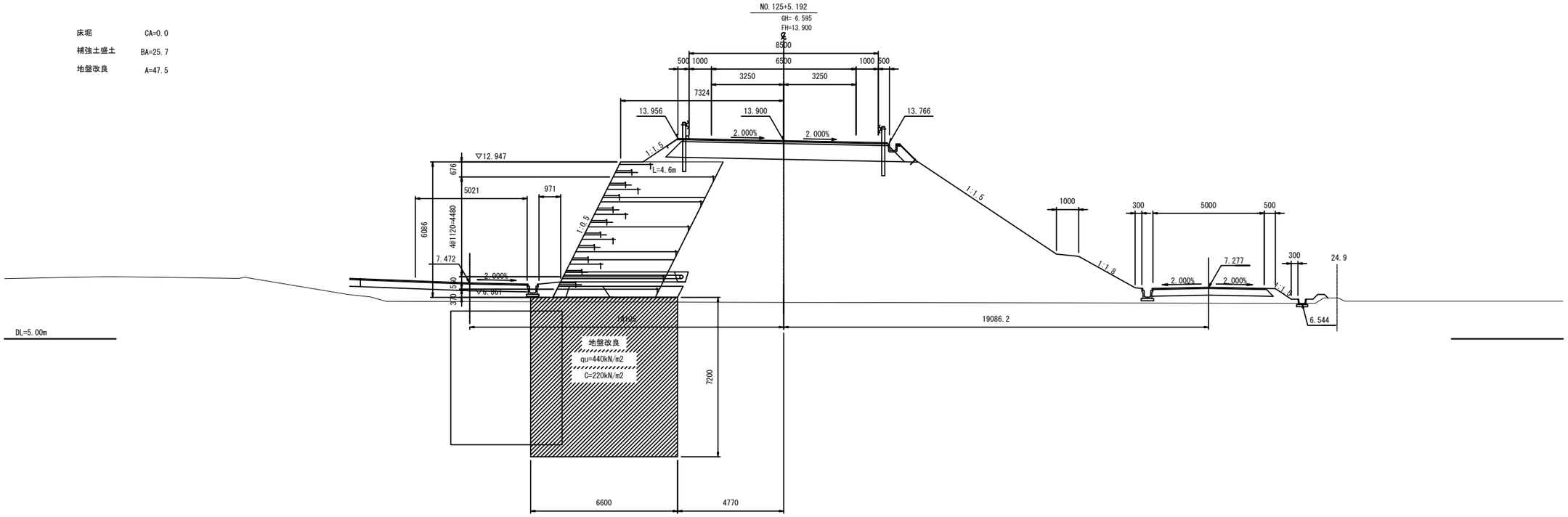
床堀 CA=0.0
補強土盛土 BA=23.7
地盤改良 A=47.5

床堀 CA=0.0
補強土盛土 BA=13.7
地盤改良 A=47.5

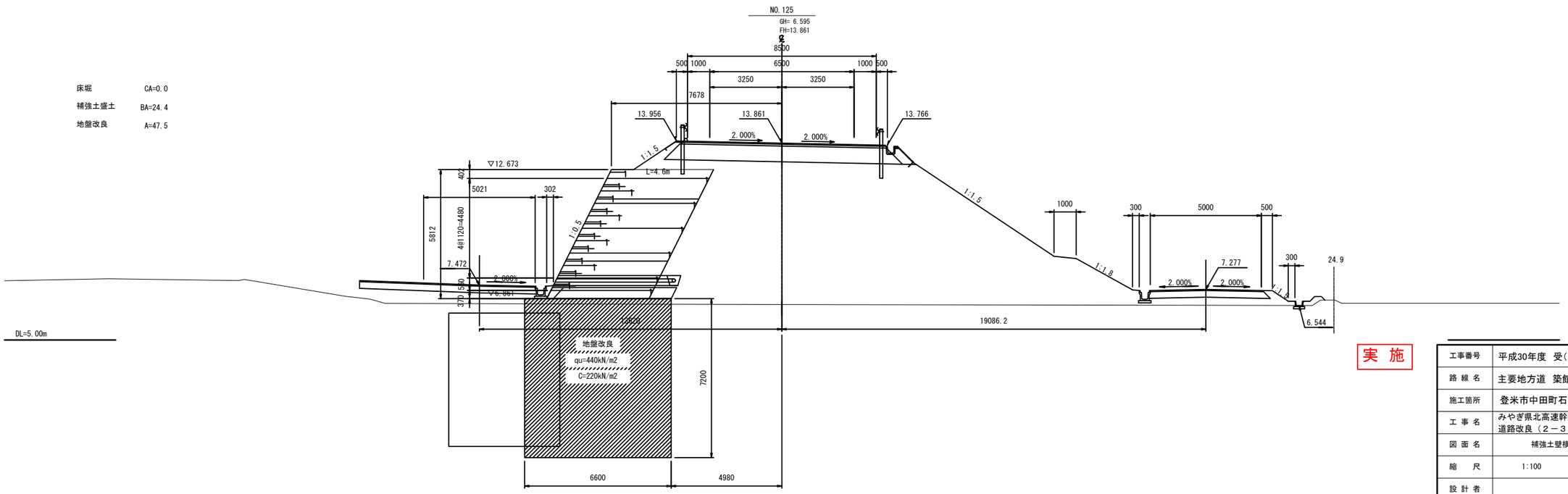
実 施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)道第8号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工箇所	登米市中田町石森地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	補強土壁横断図（２/7）		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／

床堀　CA=0.0
補強土盛土　BA=25.7
地盤改良　A=47.5



床堀　CA=0.0
補強土盛土　BA=24.4
地盤改良　A=47.5

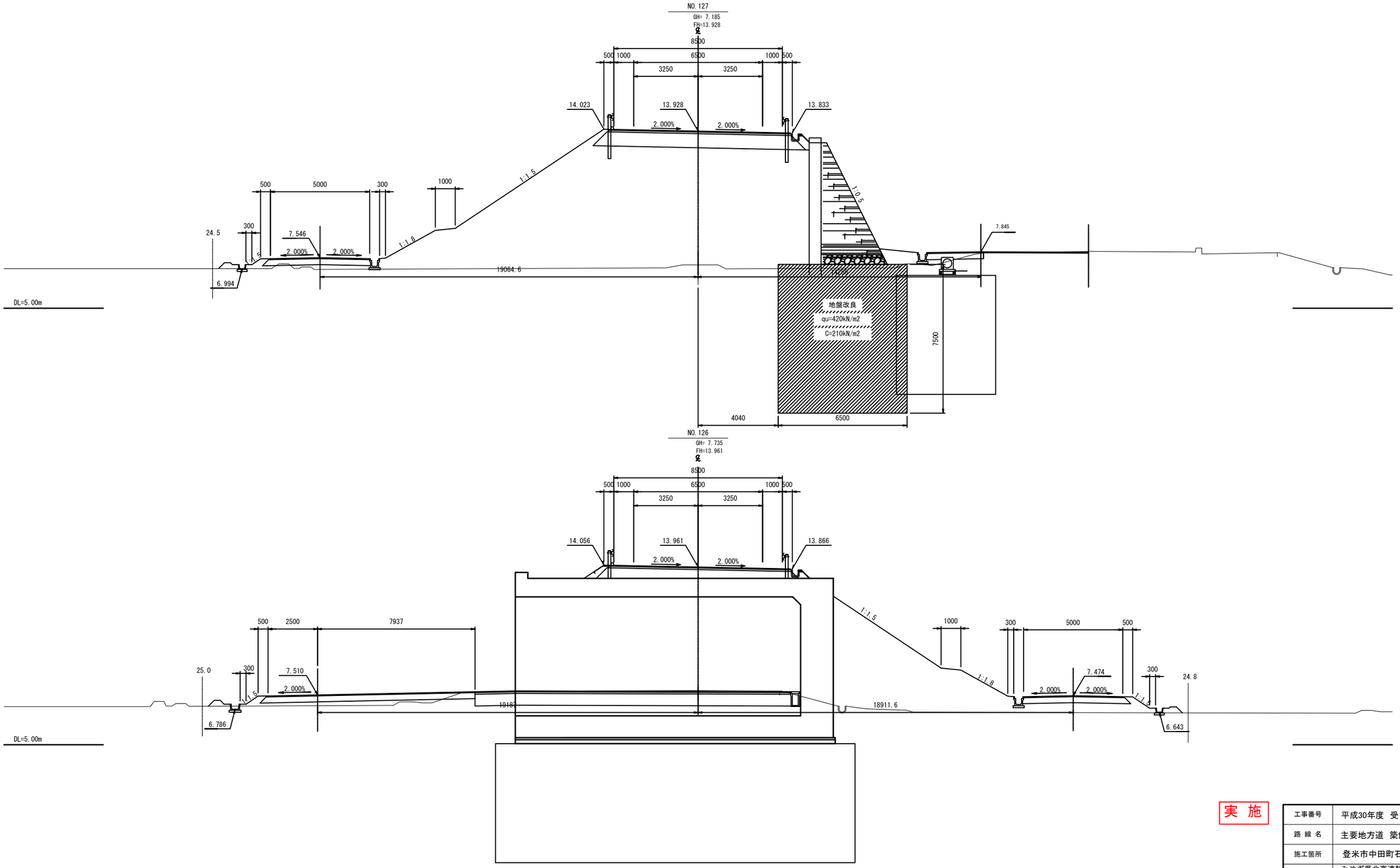


実　施

61/79

工事番号	平成30年度　受(Ⅲ)道第8号		
路線名	主要地方道　築館登米線		
施工箇所	登米市中田町石森地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	補強土壁横断図（３/7）		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／

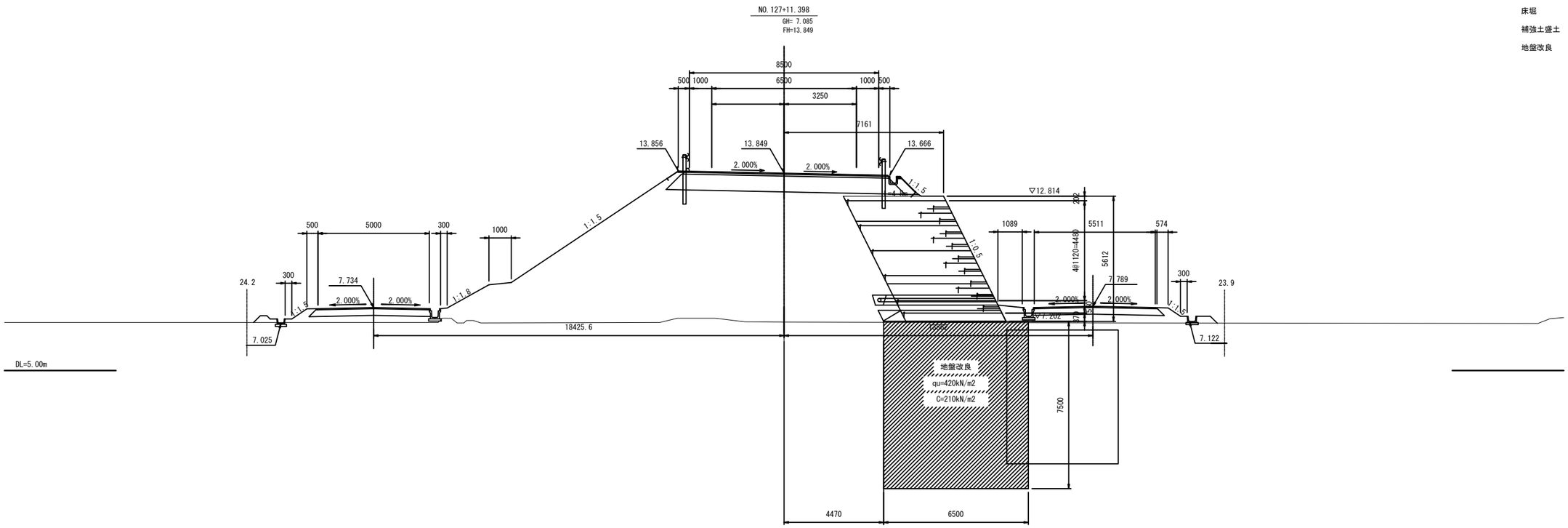
床堀	CA=0.0
補強土盛土	BA=9.5
地盤改良	A=48.8

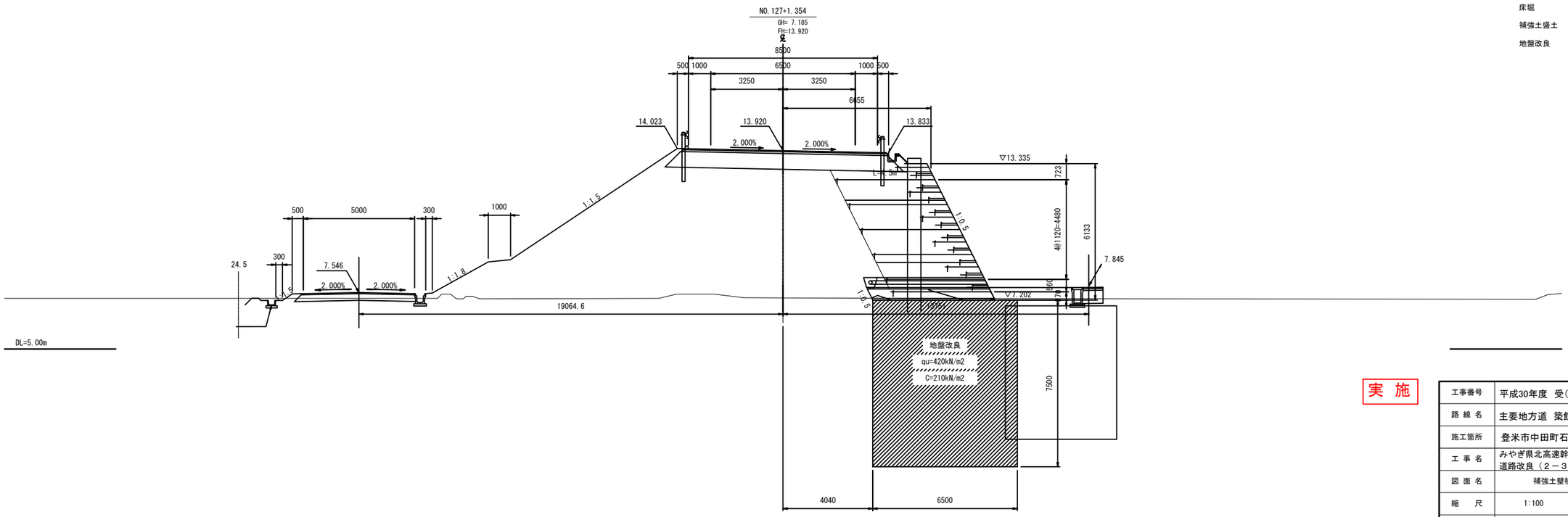


62/79

実 施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)道第8号		
路 線 名	主要地方道 築館登米線		
施工箇所	登米市中田町石森地内		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図 面 名	補強土壁横断図（４/7）		
縮 尺	1:100	位置	
設 計 者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／

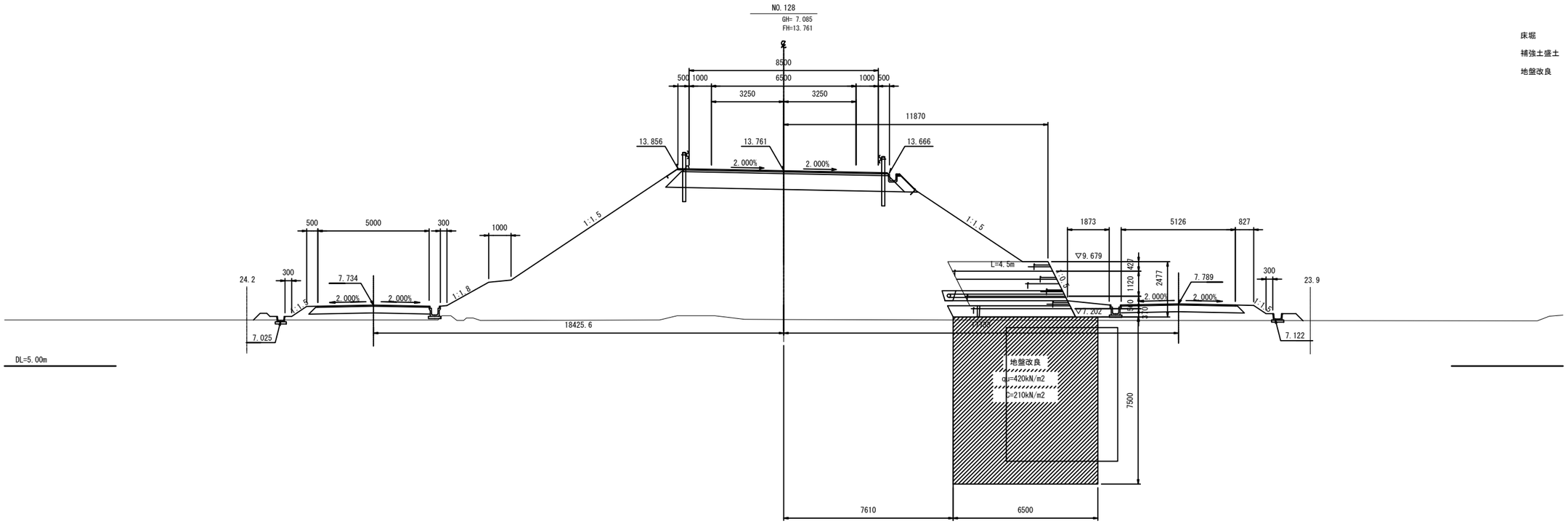


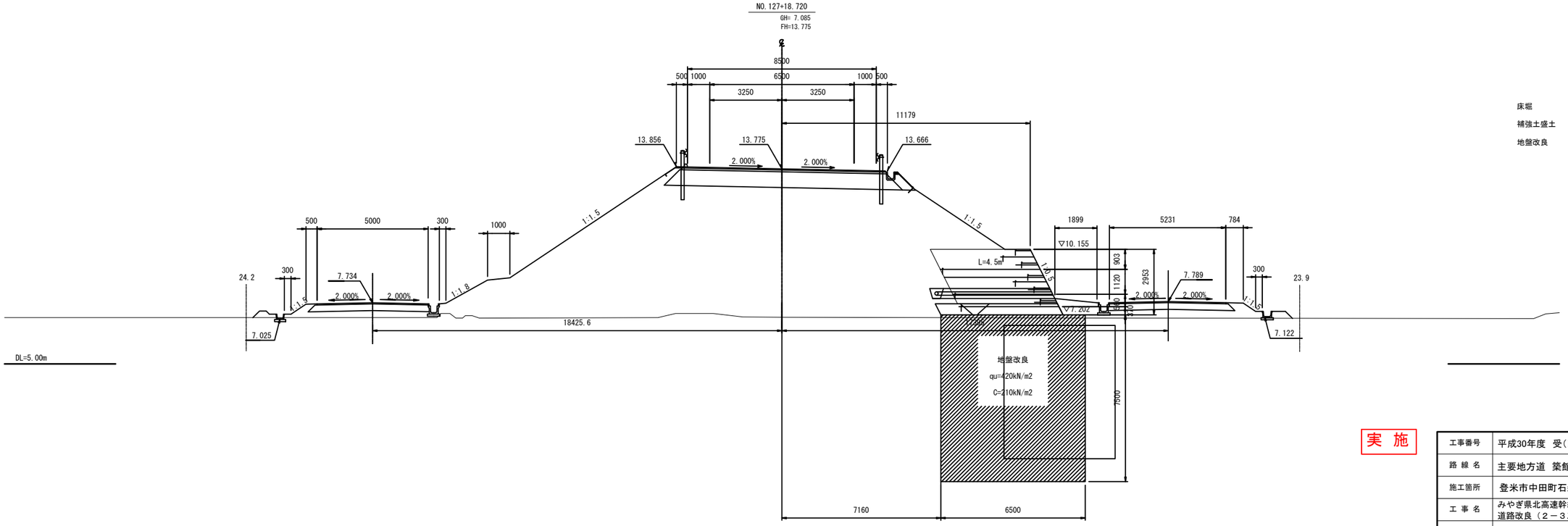


実 施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)道第8号		
路 線 名	主要地方道 築館登米線		
施工箇所	登米市中田町石森地内		
工 事 名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図 面 名	補強土壁横断図（５ /7 ）		
縮 尺	1:100	位置	
設 計 者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／

63/79

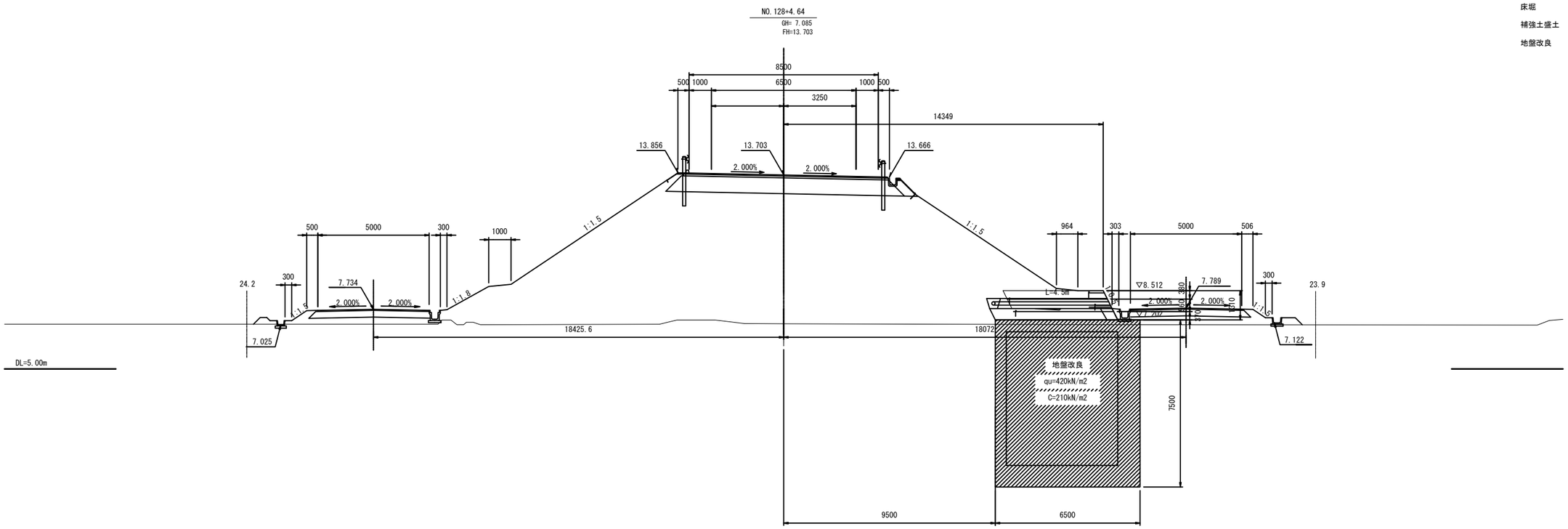


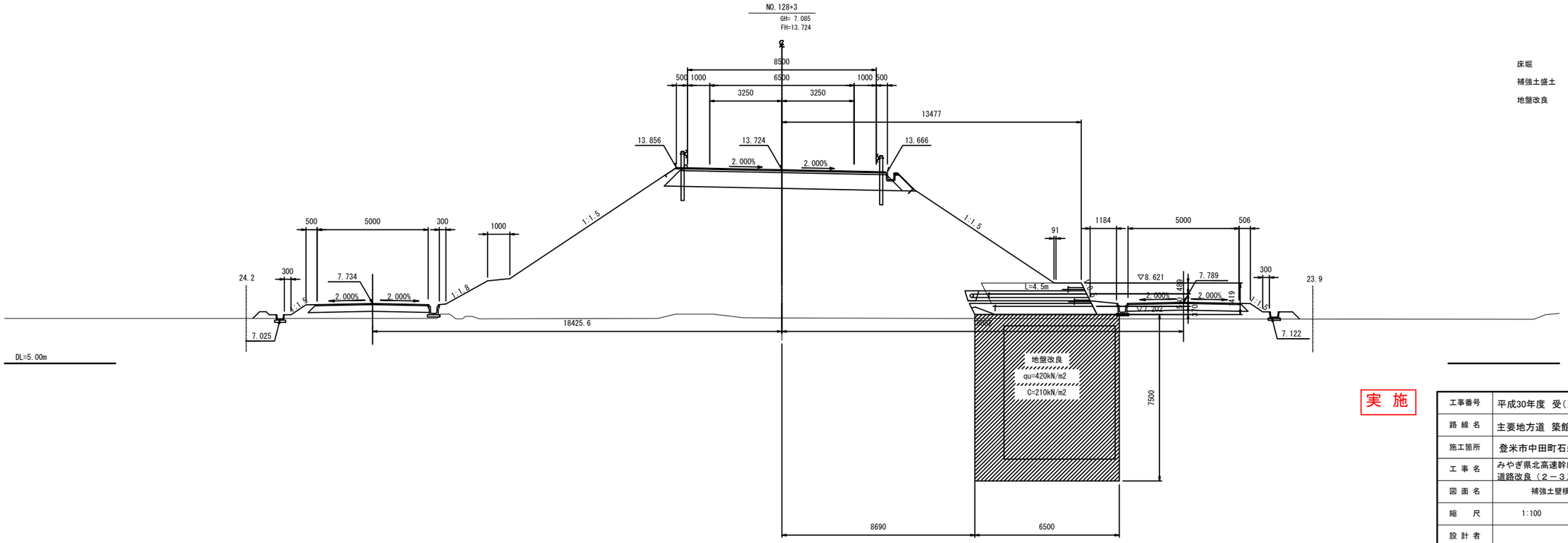


実 施

64/79

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)道第8号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工箇所	登米市中田町石森地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	補強土壁横断図（６/７）		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／





65/79

実 施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)道第8号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工箇所	登米市中田町石森地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路（Ⅲ） 道路改良（２－３工区）工事		
図面名	補強土壁横断図（７/７）		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	／